

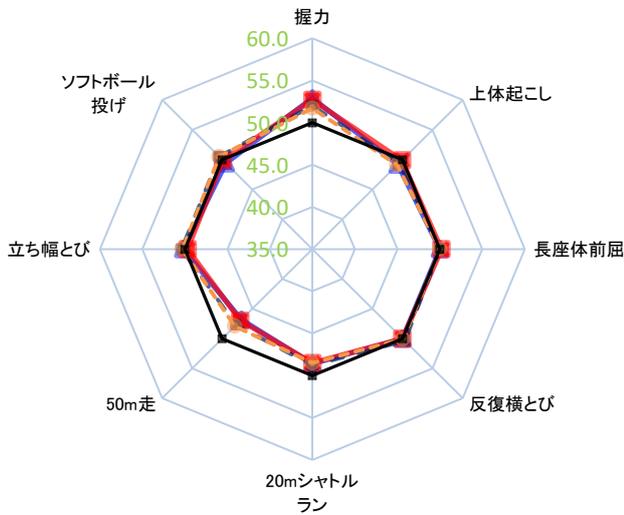
■ 旭川市内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校51校・児童数2,259名、中学校26校・生徒数2,177名)

【各種目の状況】

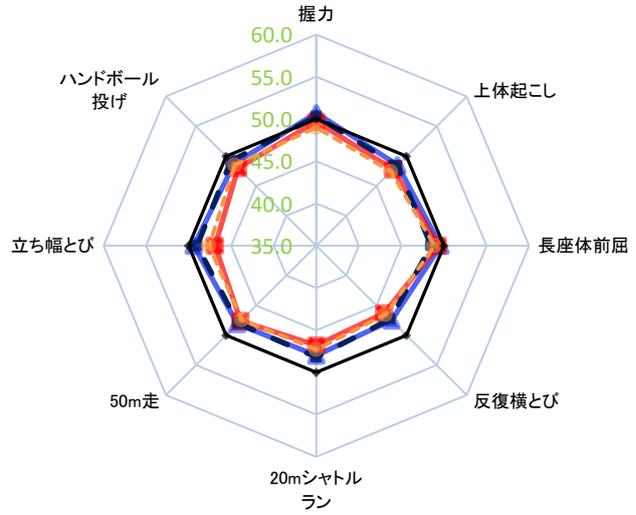
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



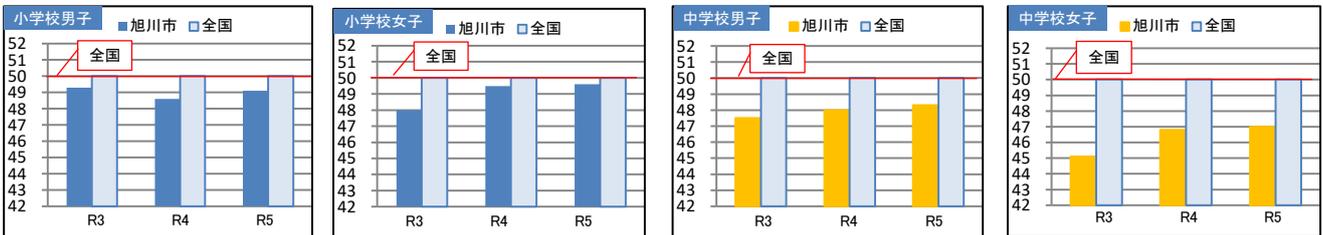
【小学校】



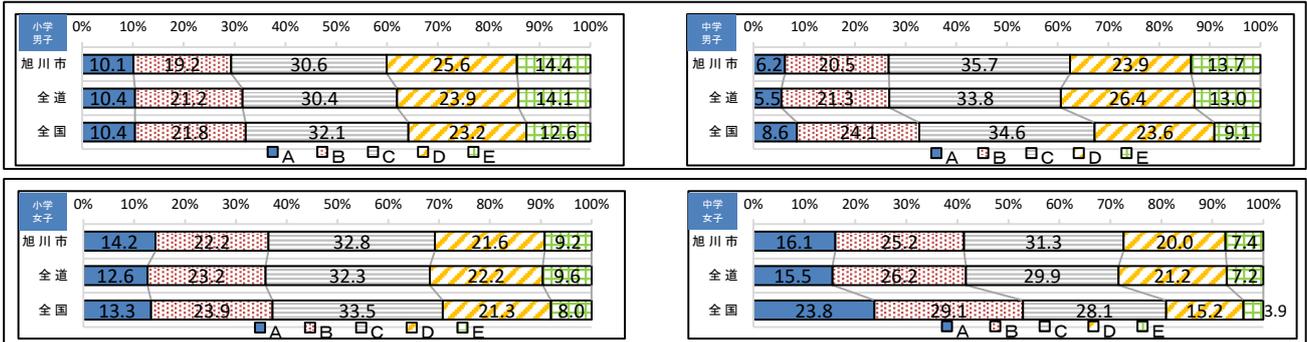
【中学校】



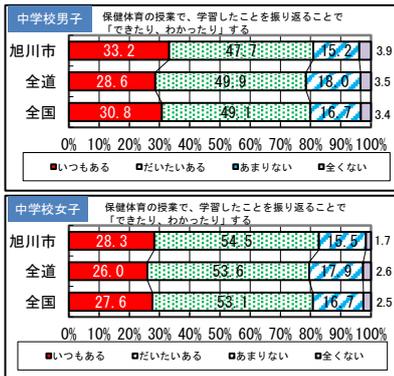
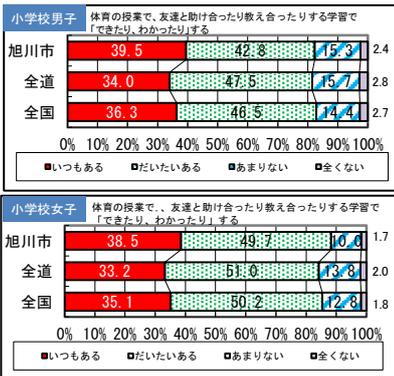
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
各学校において、これまでの調査結果を踏まえて授業改善等の工夫・改善を行ったことにより、体育の授業で友達と助け合ったり教え合ったりして学習することで「できたり、わかったりする」ことがいつもあると回答した児童の割合が全国を上回ったと考える。

＜中学校＞
各学校において、これまでの調査結果を踏まえて授業改善等の工夫・改善を行ったことにより、保健体育の授業で学習したことを振り返る活動があることで「できたり、わかったりする」ことがいつもあると回答した生徒の割合が、全国を上回ったと考える。

【旭川市の体力向上策】

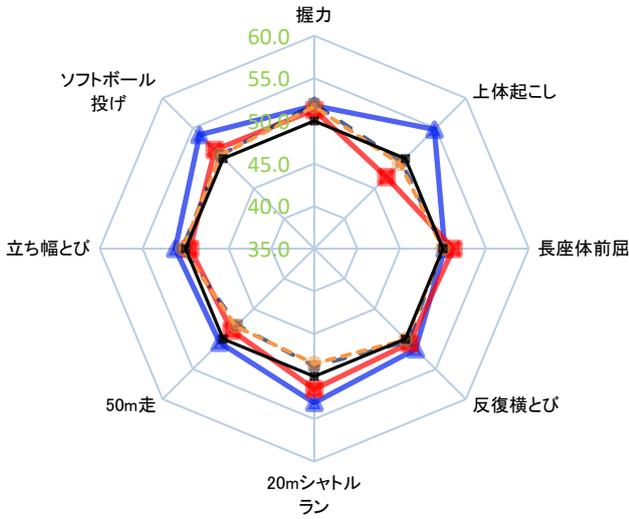
- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえた、各学校の「体力向上プラン」に基づく体力向上の取組の促進
- ◎ 体育の授業や体力づくりの充実を図るための、体育専科教員等を活用した「体力向上研修会」の実施
- ◎ 児童生徒の実態に応じた運動習慣の確立や体力向上を図るための「一校一実践」の充実

■ 士別市内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校6校・児童数86名、中学校4校・生徒数117名)

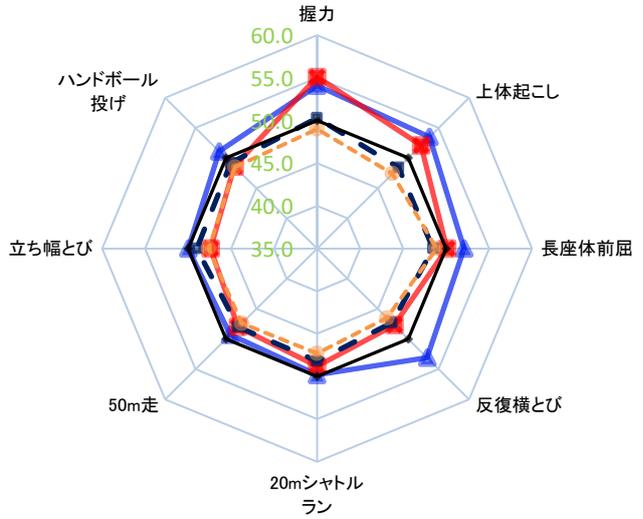
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

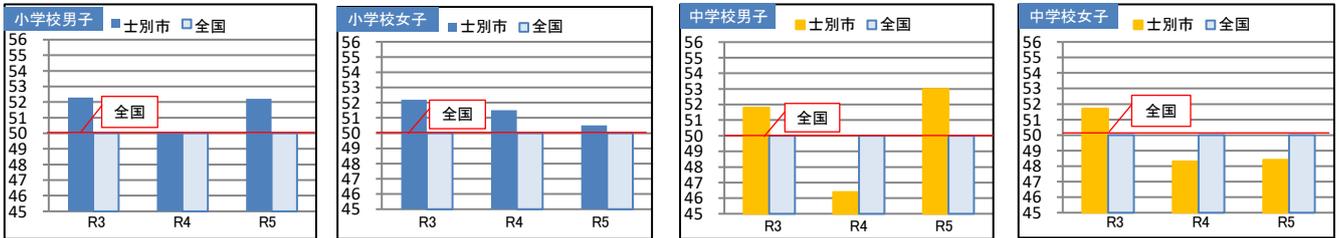
【小学校】



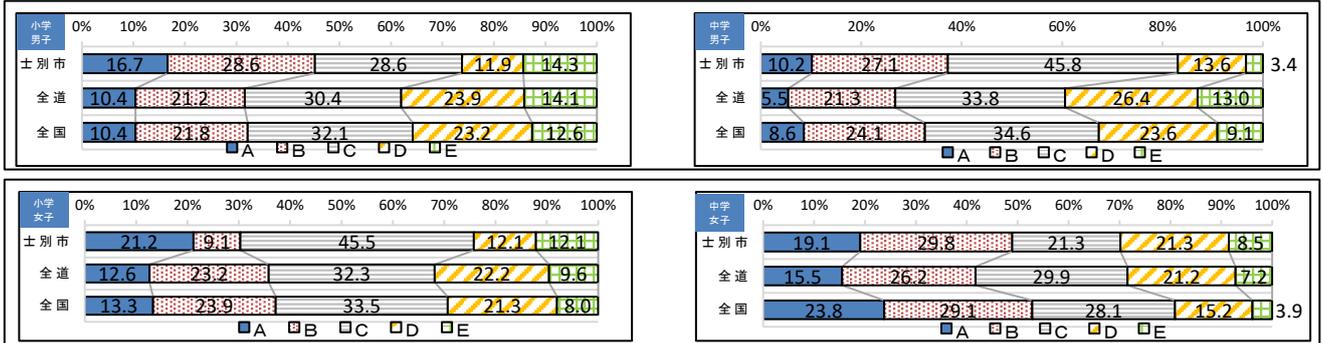
【中学校】



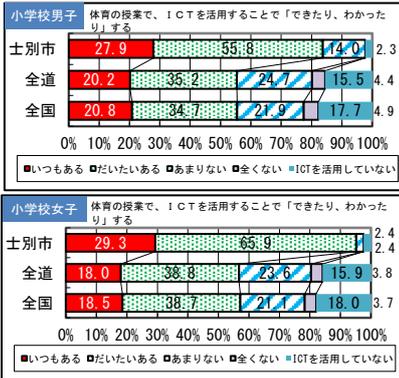
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



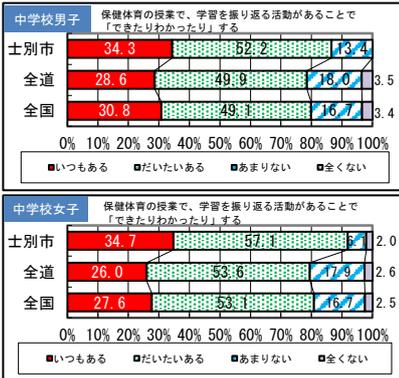
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



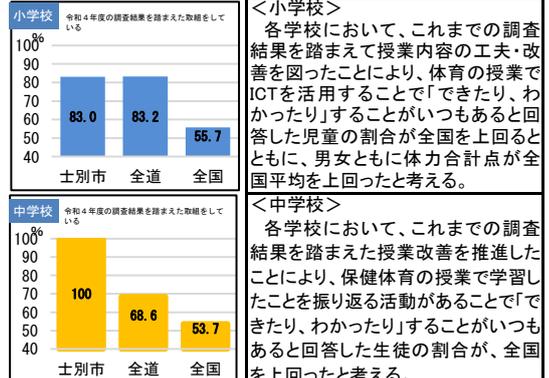
【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】



【士別市の体力向上策】

- ◎ 小・中学校ともに積極的にICT機器を活用し、体育実技の授業においても1人1台端末や大型TV等を活用した実践を行っている
- ◎ 本市で合宿している実業団の協力により、陸上教室(実技や講義)を開催し、児童生徒の運動への意欲化を図っている
- ◎ スポーツイベント等を多様に展開するなど、家族皆がスポーツに親しむ機運を高めている

【Webページ】

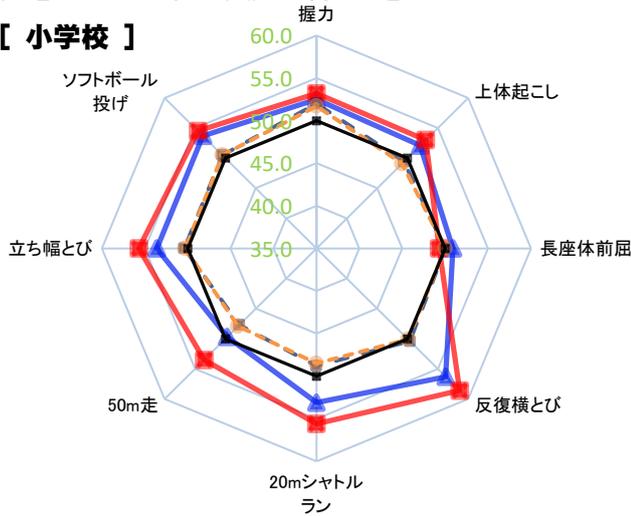


■ 名寄市内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校7校・児童数203名、中学校4校・生徒数164名)

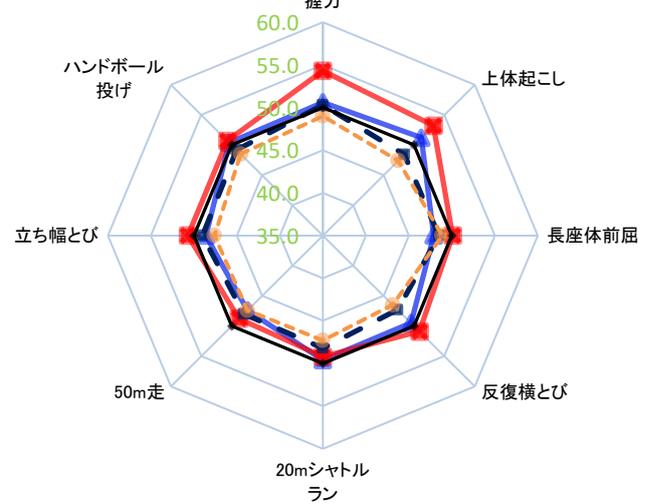
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

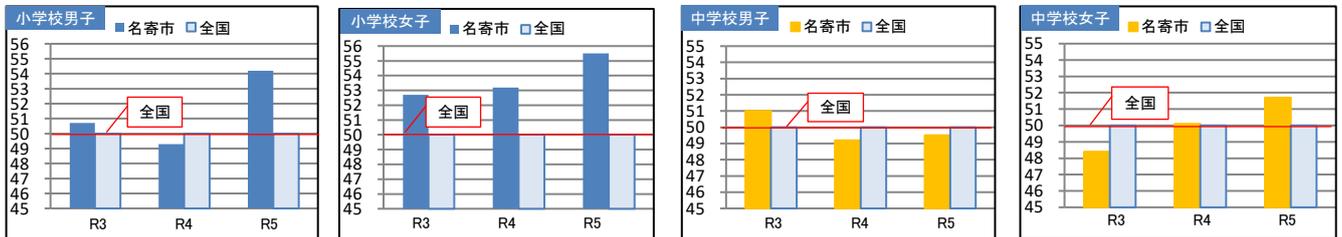
【小学校】



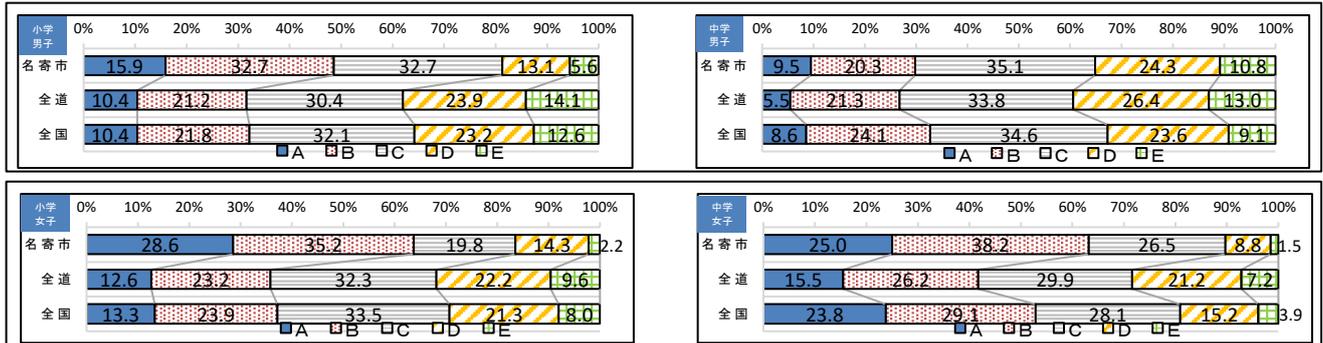
【中学校】



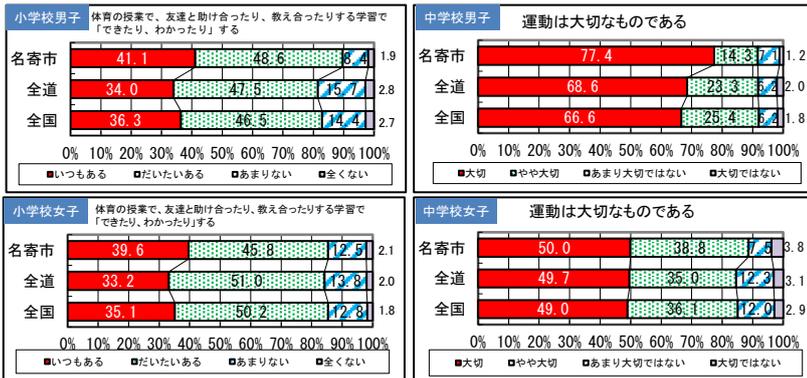
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



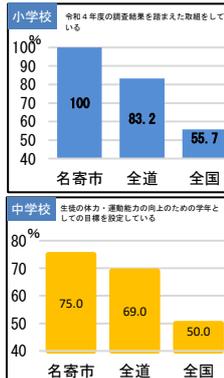
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

<小学校>
各学校において、これまでの調査結果を踏まえて授業改善等の工夫・改善を行ったことにより、体育の授業で友達と助け合ったり、教え合ったりして学習することができたり、わかったりするが、いつもあると回答した児童の割合が全国を上回るとともに、男女ともに体力合計点が全国平均を上回ったと考える。

<中学校>
各学校において、生徒の体力・運動能力の向上のための学年としての目標を設定したことにより、自分にとって運動やスポーツは大切なものであると回答した生徒の割合が、全国を上回ったと考える。

【名寄市の体力向上策】

- ◎ 名寄市教育研究所保健体育班による「走の運動」「投げる動作」についての実技研修会の実施
- ◎ ICTなどの積極的な活用による、運動が楽しいと思える体育・保健体育の授業改善
- ◎ 各学校の特色を生かした体力づくりの取組である「1校1実践」や、スキー・カーリングなどの地域の教育資源を生かした活動の推進
- ◎ 走力や柔軟性を高めるための、体ほぐし運動を取り入れた体育・保健体育授業の導入の工夫

【Webページ】



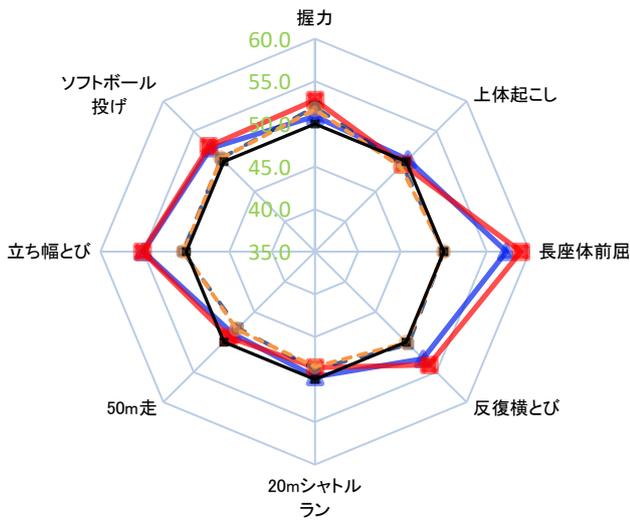
■ 富良野市内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校8校・児童数152名、中学校5校・生徒数125名)

【各種目の状況】

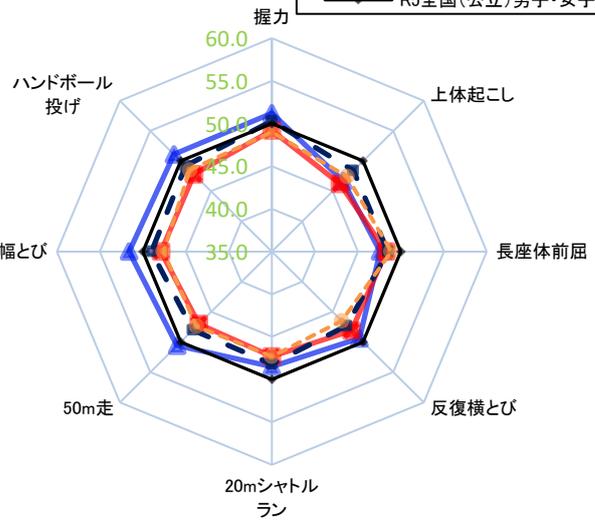
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



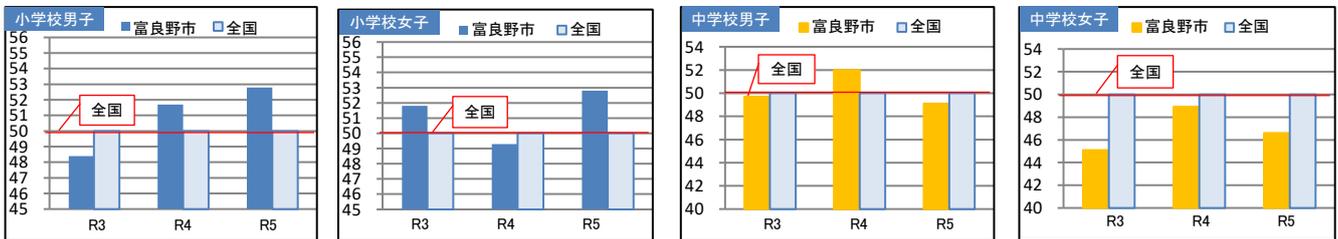
【小学校】



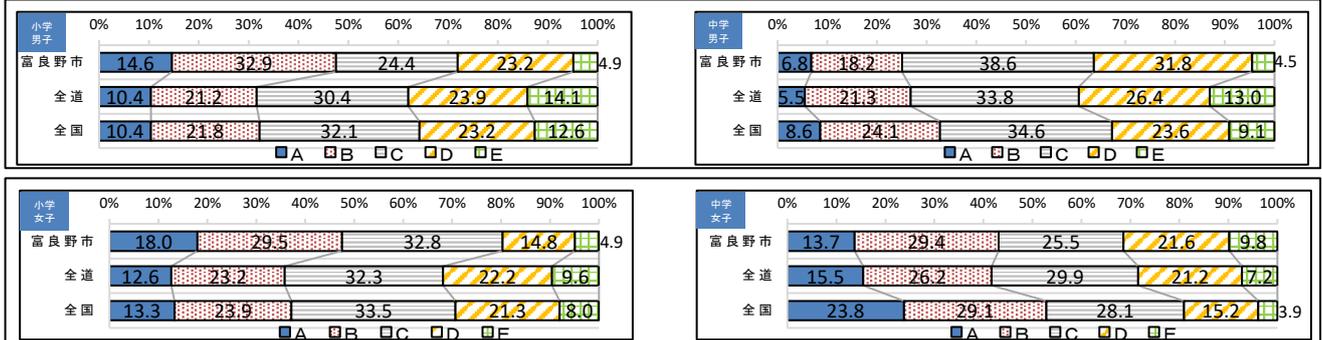
【中学校】



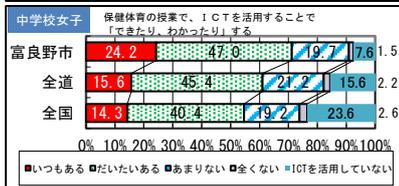
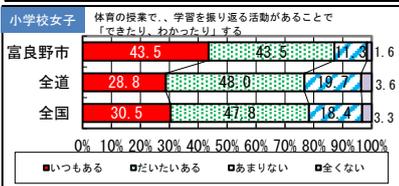
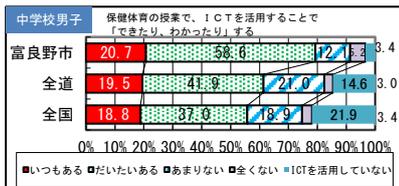
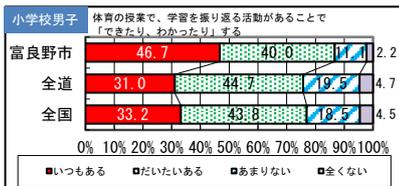
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



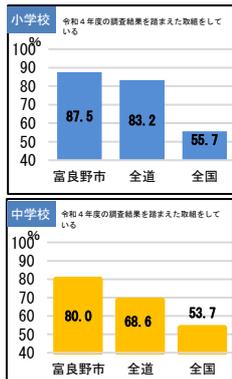
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

<小学校>
各学校において、これまでの調査結果を踏まえて授業改善等の工夫・改善を行ったことにより、授業で学習したことを振り返る活動があることで「できたり、わかったり」することがいつもあると回答した児童の割合が、全国を上回ったと考える。

<中学校>
各学校において、これまでの調査結果を踏まえて授業改善等の工夫・改善を行ったことにより、保健体育の授業でICTを活用することで「できたり、わかったり」することがいつもあると回答した生徒の割合が、全国を上回ったと考える。

【富良野市の体力向上策】

- ◎ 新体カテストの結果を踏まえた休み時間や放課後を活用した運動時間の確保と運動意欲を高めるための全校的な取組(縄跳び、持久走、水泳、スキー、運動結果の個人票作成等)
- ◎ 少年団活動や部活動を通じた体力向上の取組(継続的な練習、練習の工夫、小規模校合同の取組等)
- ◎ NPO法人ふらのスポーツ協会を中心とした指導者の養成

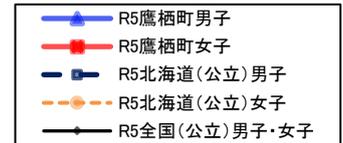
【Webページ】



■ 鷹栖町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校2校・児童数51名、中学校1校・生徒数50名)

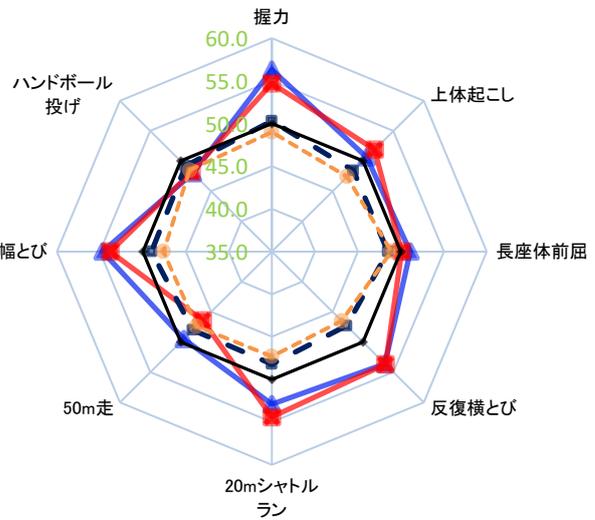
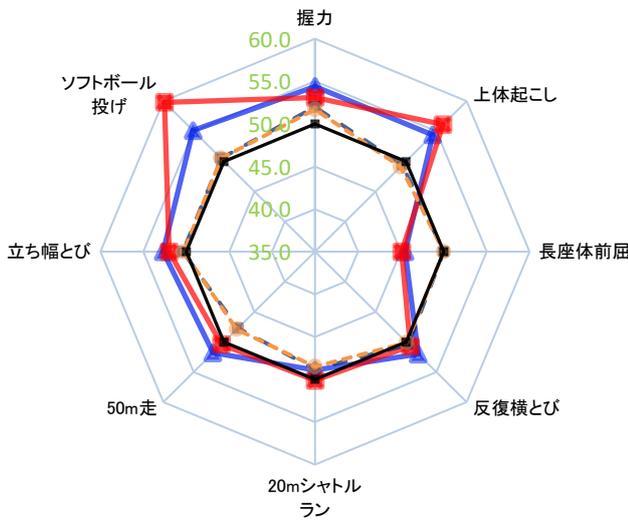
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

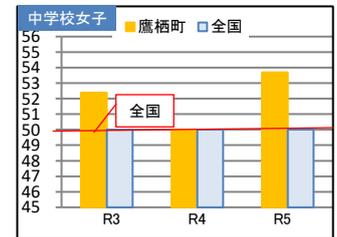
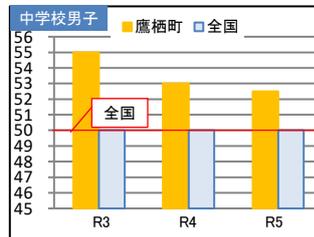
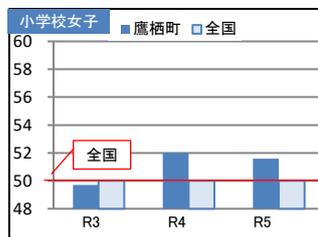
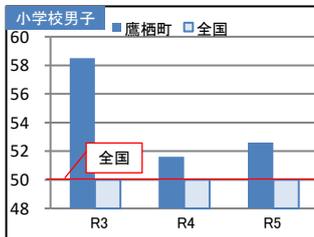


【小学校】

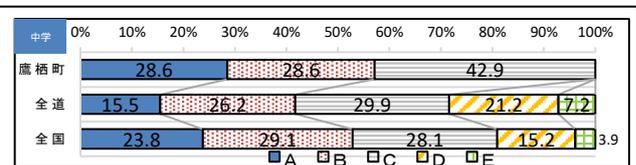
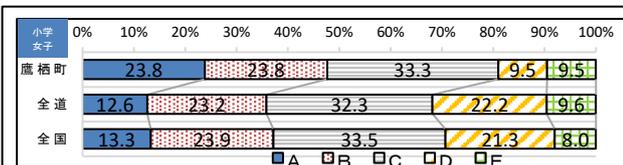
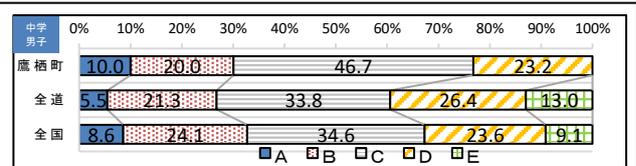
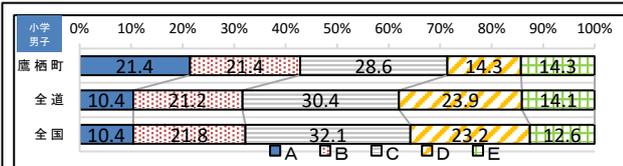
【中学校】



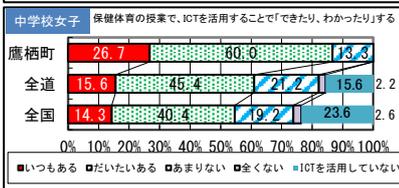
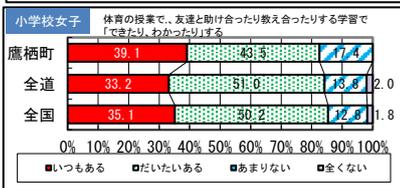
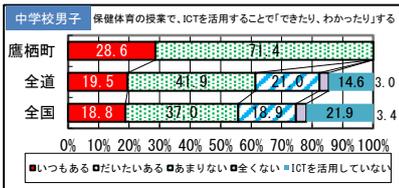
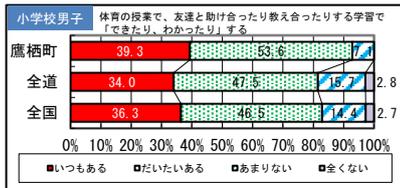
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

<小学校>
各学校において、授業で児童同士が助け合い、役割を果たす活動をいつも取り入れたことにより、体育の授業で友達と助け合ったり教え合ったりする学習で「できたり、わかったり」することがいつもあると回答した児童の割合が、全国を上回ったと考える。

<中学校>
学校において、保健体育の授業で毎時間ICTを活用したことにより、保健体育の授業でICTを活用することで「できたり、わかったり」することがいつもあると回答した生徒の割合が、全国を上回ったと考える。

【鷹栖町の体力向上策】

- ◎ 部活動や各体育団体、各種体育大会への支援の充実
- ◎ コーディネーション運動や水泳教室、歩くスキー等の事業の推進
- ◎ 総合型地域スポーツクラブを活用した、土日を含めた運動習慣の定着化

【Webページ】

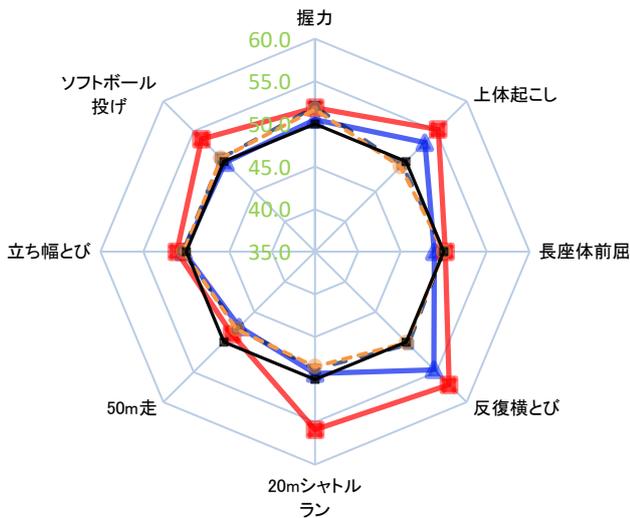


東神楽町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校3校・児童数129名、中学校1校・生徒数107名)

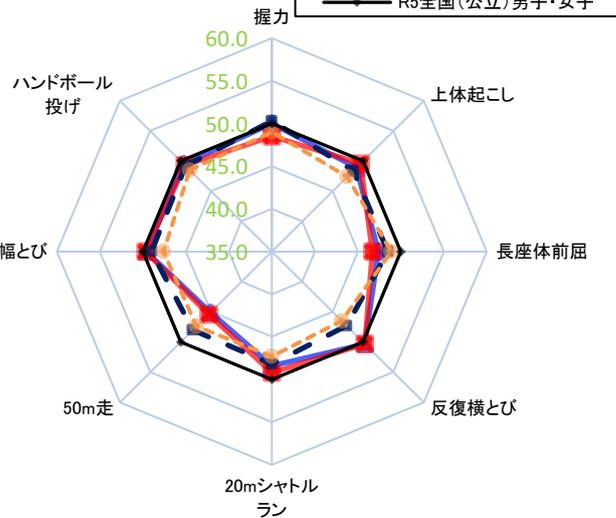
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

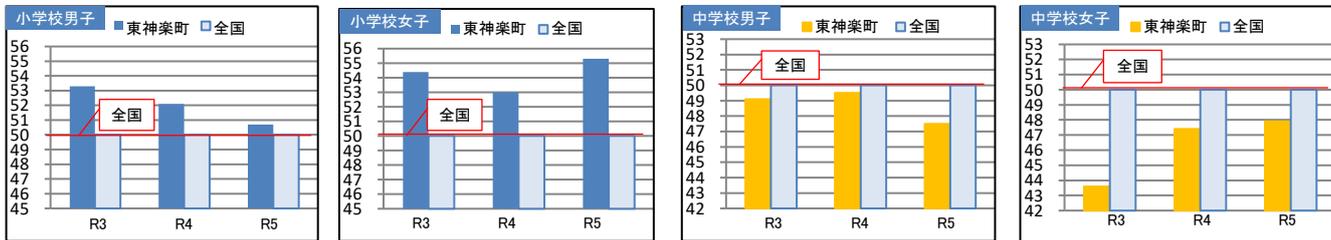
【小学校】



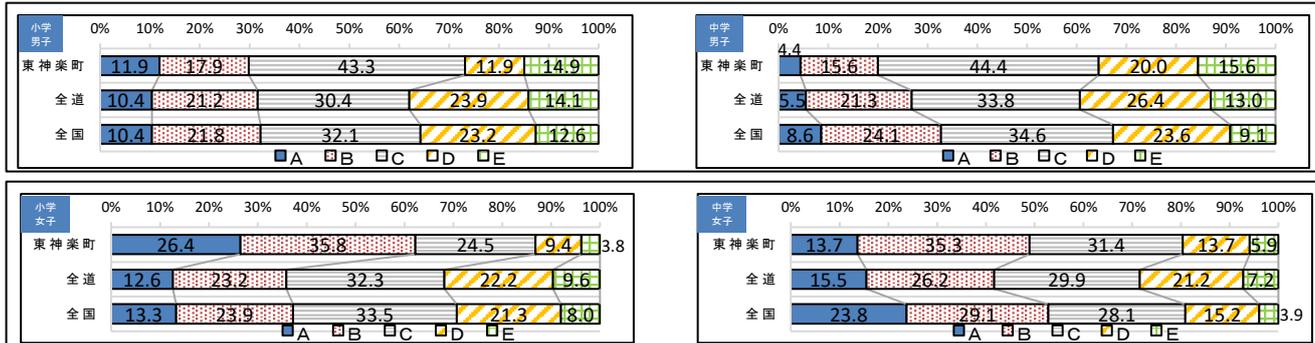
【中学校】



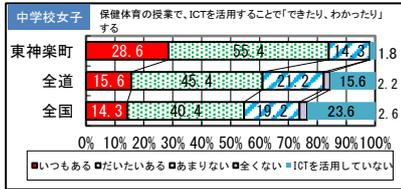
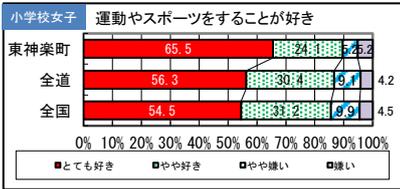
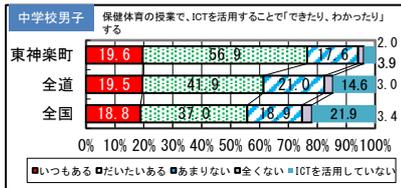
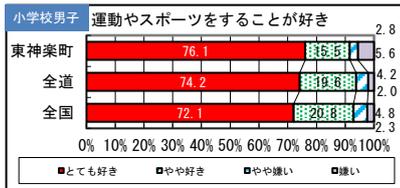
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



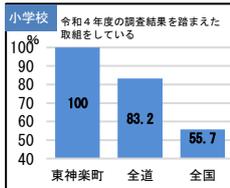
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

<小学校>
各学校において、これまでの調査結果を踏まえて授業改善等の工夫・改善を行ったことにより、運動やスポーツをすることがとても好きと回答した児童の割合が全国を上回るとともに、体力合計点で全国平均を上回ったと考える。

<中学校>
学校において、保健体育の授業でICTを毎時間活用したことにより、保健体育の授業でICTを活用することで「できたりわかったり」することがいつもあると回答した生徒の割合が、全国を上回ったと考える。

【東神楽町の体力向上策】

- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえた指導等の工夫・改善など体育の授業改善
- ◎ 休み時間や放課後など、体育の授業以外の運動時間の確保及び指導体制の充実
- ◎ 小学校の結果を踏まえた中学校での指導の工夫・改善等、小中連携による系統的な教育活動を展開するための組織体制の構築

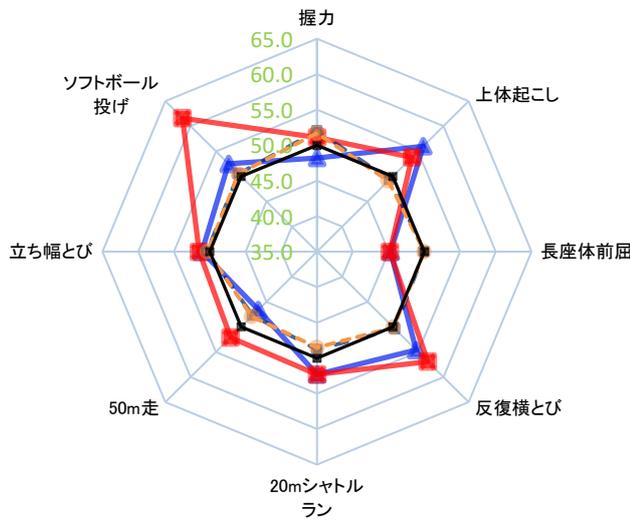
■ 当麻町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校2校・児童数41名、中学校1校・生徒数43名)

【各種目の状況】

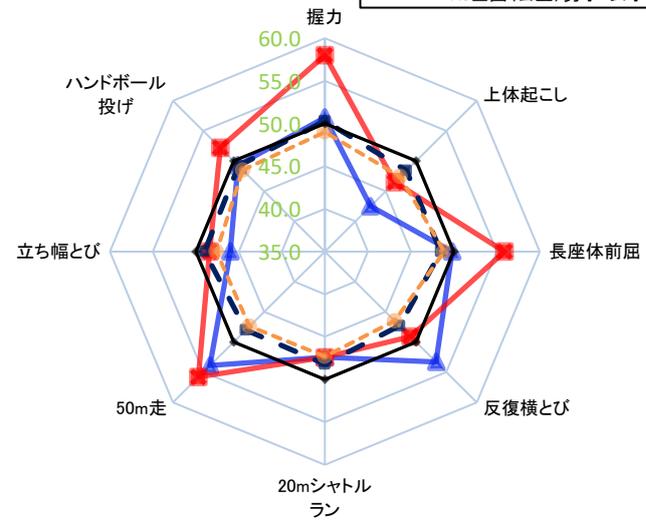
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



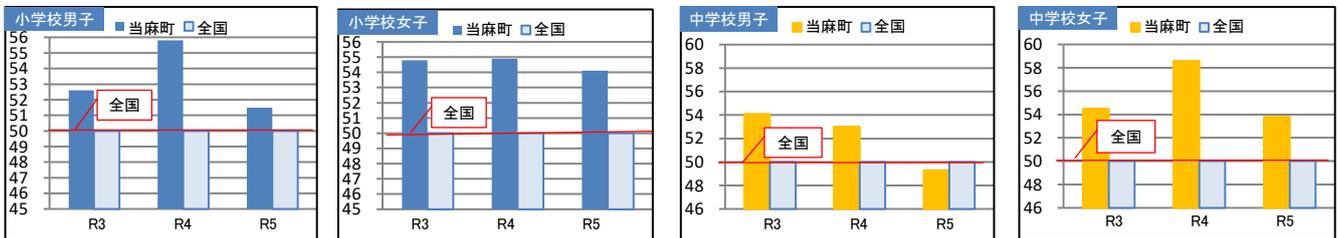
【小学校】



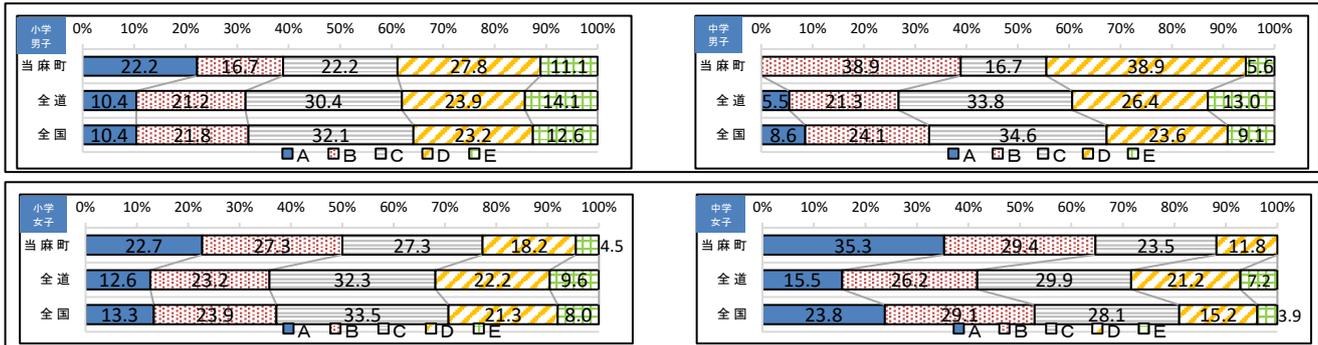
【中学校】



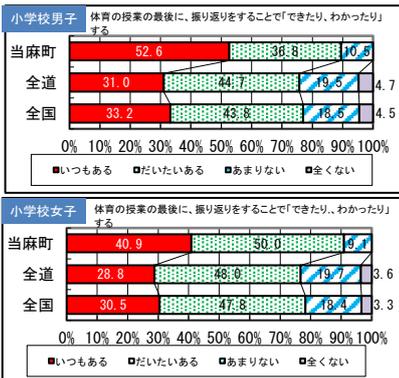
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



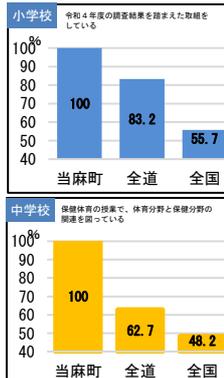
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

<小学校>
各学校において、令和4年度の調査結果を踏まえて授業改善等の工夫・改善を行ったことにより、体育の授業で学習したことを振り返る活動があることで「できたり、わかったり」することがいつもあると回答した児童の割合が全国を上回るとともに、体力合計点が全国平均を上回ったと考える。

<中学校>
学校において、保健体育の授業で体育分野と保健分野の関連を図った指導を行ったことにより、体力・運動能力の向上について、自分なりの目標を立てていると回答した生徒の割合が全国を上回ったと考える。

【当麻町の体力向上策】

- ◎ 健康や体力の向上を目指し、体育の授業を中心とした発達の段階に応じた運動の充実
- ◎ 基本的な生活習慣の確立や正しい食生活の理解に向けた実践の推進
- ◎ スポーツ少年団活動の奨励

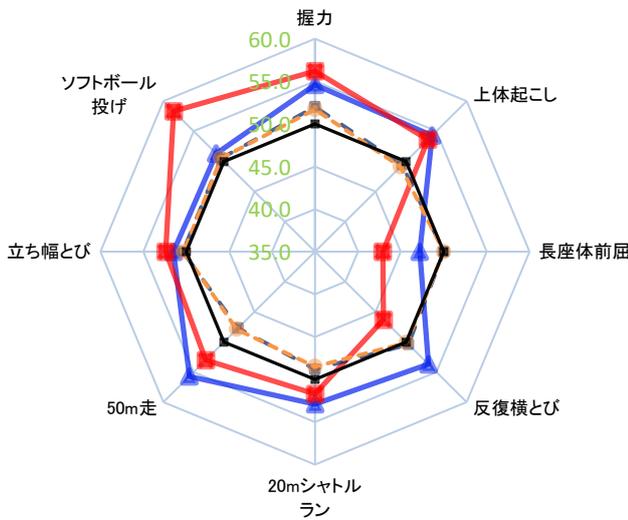
■ 比布町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数26名、中学校1校・生徒数21名)

【各種目の状況】

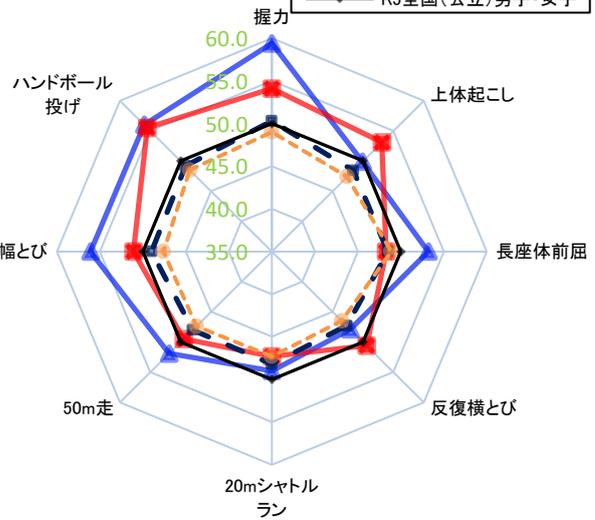
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



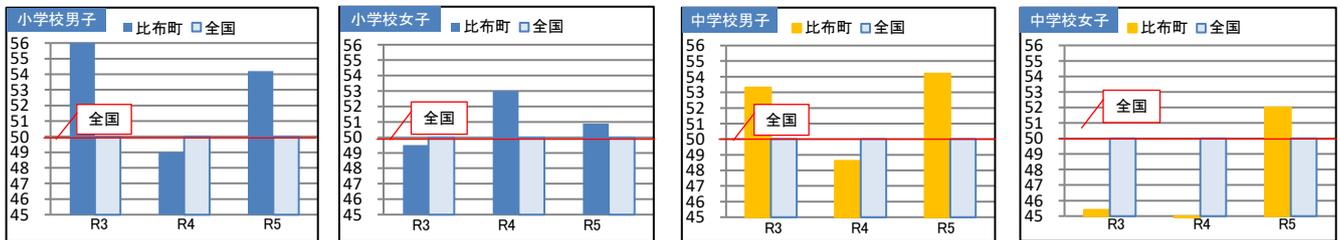
【小学校】



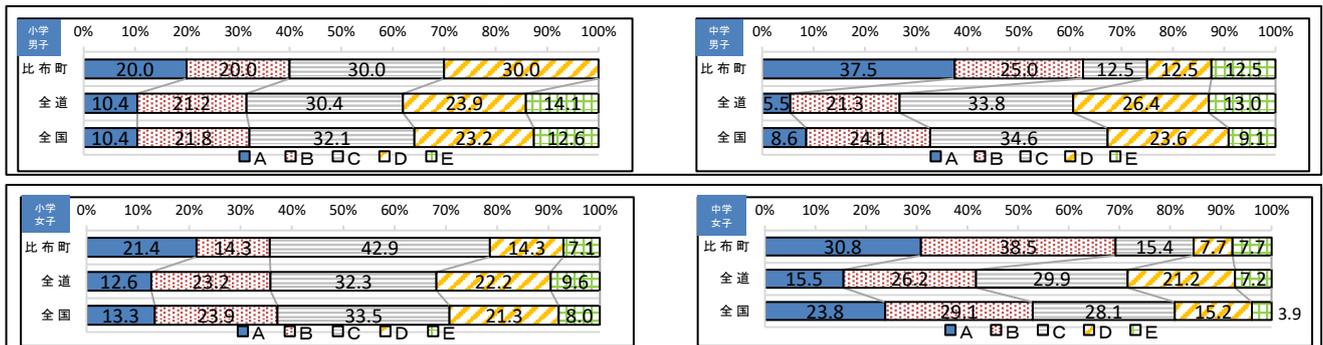
【中学校】



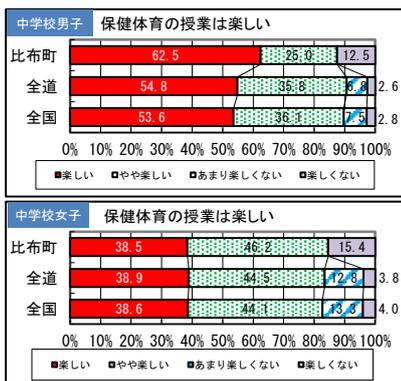
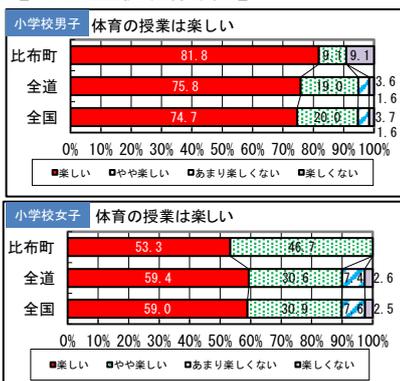
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



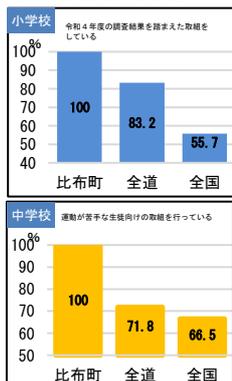
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

<小学校>
学校において、令和4年度の調査結果を踏まえて授業改善等の工夫・改善を行ったことにより、体育の授業は楽しいと回答した児童の割合が全国を上回るとともに、体力合計点が全国平均を上回ったと考える。

<中学校>
学校において、保健体育の授業で運動が苦手な生徒向けの取組を行ったことにより、保健体育の授業は楽しい、やや楽しいと回答した生徒の割合が全国を上回るとともに、男女ともに体力合計点が全国平均を上回ったと考える。

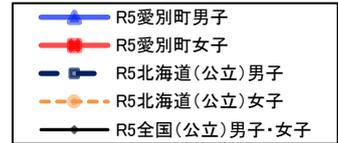
【比布町の体力向上策】

- ◎ ICTを効果的に活用し、自分を振り返り、課題を把握させ運動に取り組ませることで、達成感を味わい運動への意欲を高める
- ◎ 体育の授業において年間を通して柔軟性や持久力を高める運動を継続するとともに、体力向上月間を設定し重点的な体力向上の取組を実施する
- ◎ 町の施策であるピカツ事業の一環として、プロバレーボールチームのトレーナーによる児童生徒対象の運動教室を実施する

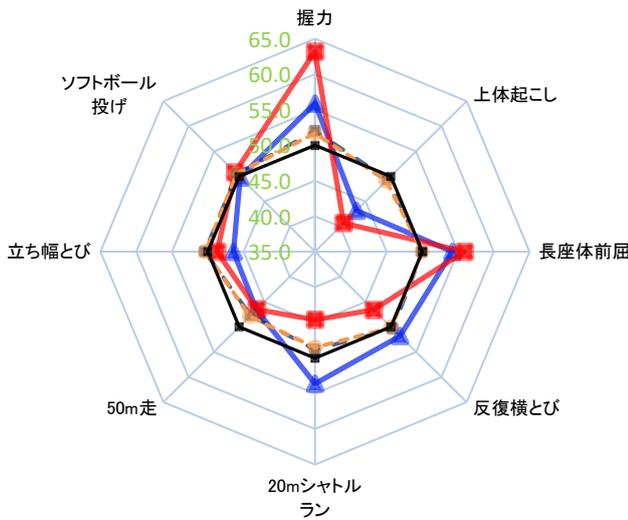
■ 愛別町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数17名、中学校1校・生徒数13名)

【各種目の状況】

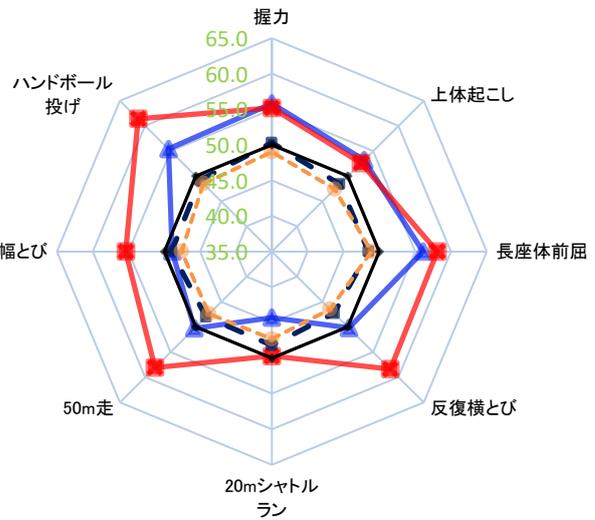
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



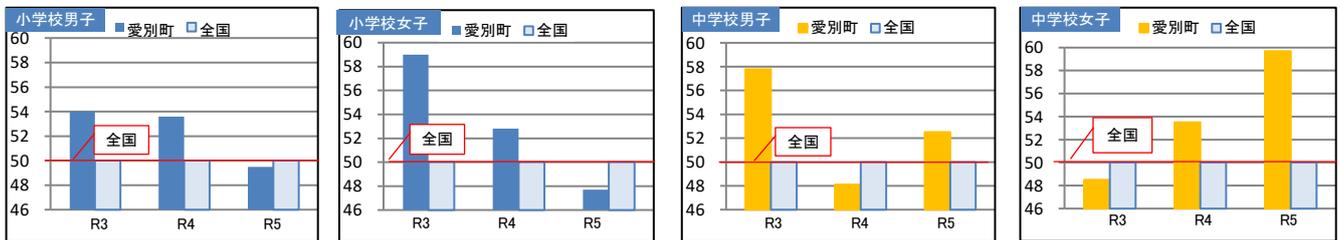
【小学校】



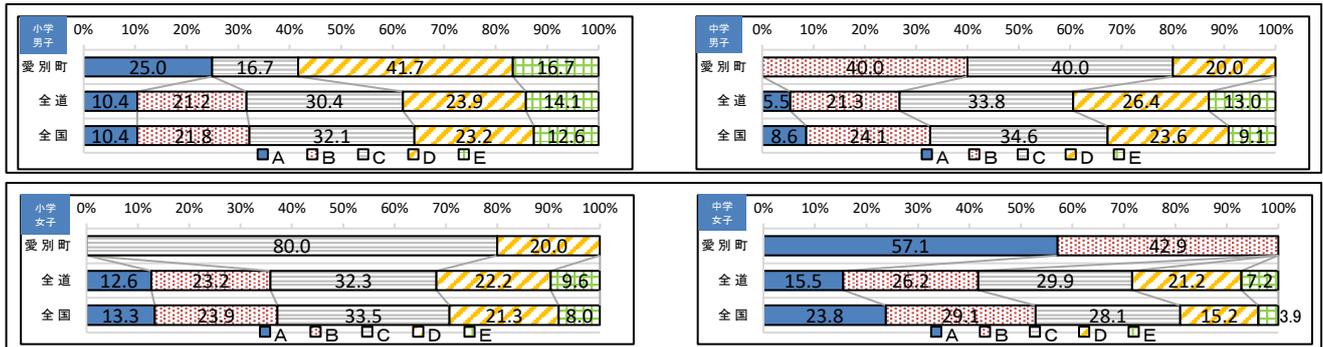
【中学校】



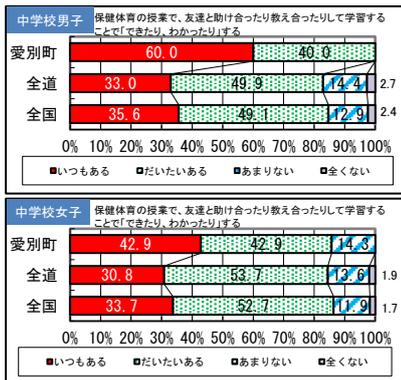
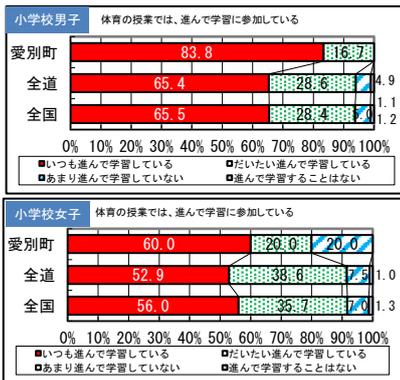
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



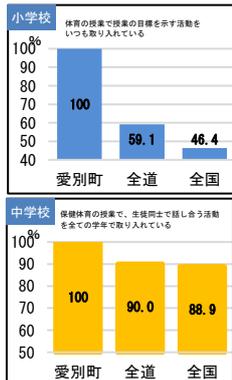
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

<小学校>
 学校において、毎時間体育授業の導入時に授業の目標を示したことにより、体育の授業にいつも進んで参加していると回答した児童の割合が、全国を上回ったと考える。

<中学校>
 学校において、保健体育の学習で生徒同士が話し合う活動を全ての学年で取り入れたことにより、保健体育の学習で友達と助け合ったり教え合ったりして学習することで「できたり、わかったり」と回答した生徒の割合が、全国を上回ったと考える。

【愛別町の体力向上策】

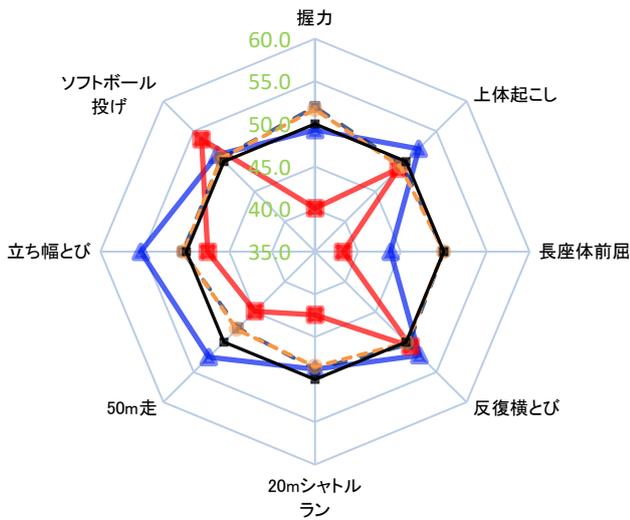
- ◎ 異年齢の生徒が一緒に行う少年団活動など、運動に親しむ機会の確保
- ◎ 乗り入れ授業など、小中連携した体育授業の推進
- ◎ 運動量の確保や目標設定・ICTの活用など体育科の授業改善の推進

■ 上川町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数15名、中学校1校・生徒数13名)

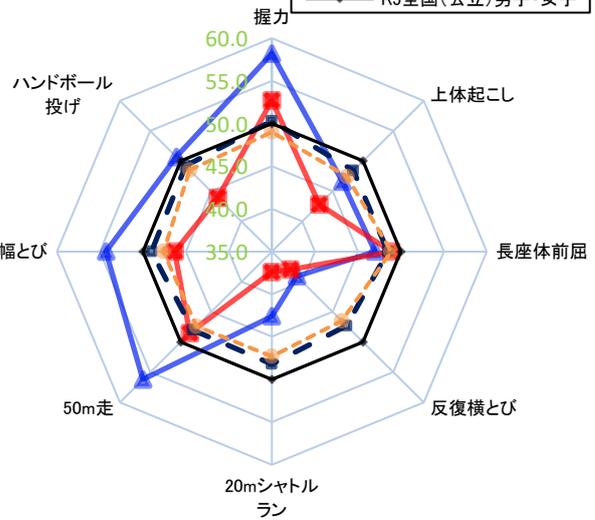
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

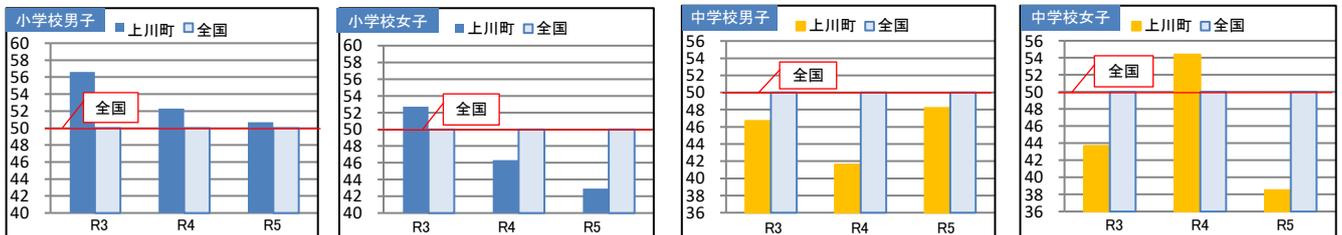
【小学校】



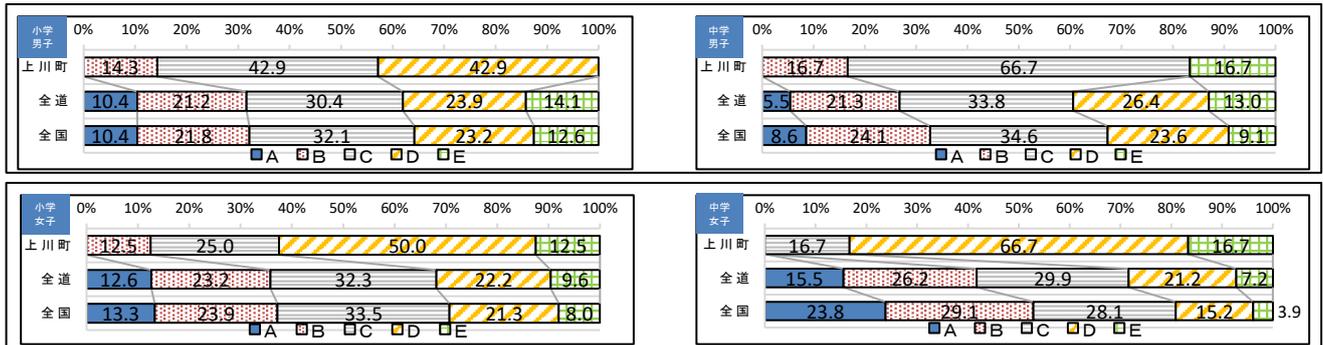
【中学校】



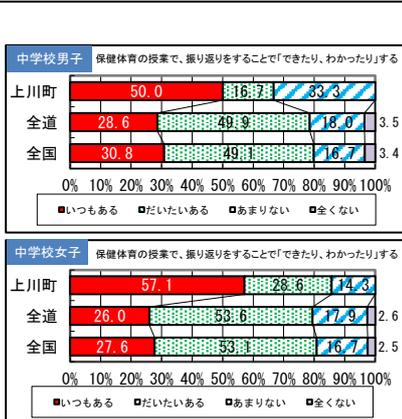
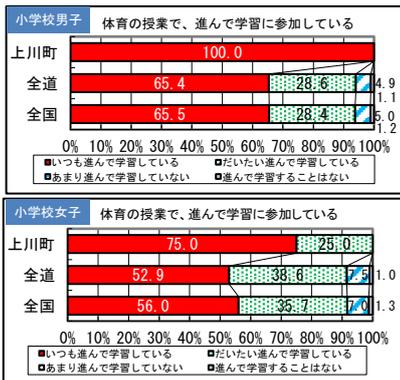
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
学校において、体育の授業で運動が苦手な児童向けの取組を行ったことにより、体育の授業において、いつも進んで学習に参加していると回答した児童の割合が、全国を上回ったと考える。

＜中学校＞
学校において、これまでの調査結果を踏まえて授業改善等の工夫・改善を行ったことにより、保健体育の授業で振り返りをするので「できたり、わかったりする」ことがいつもであると回答した生徒の割合が、全国を上回ったと考える。

【上川町の体力向上策】

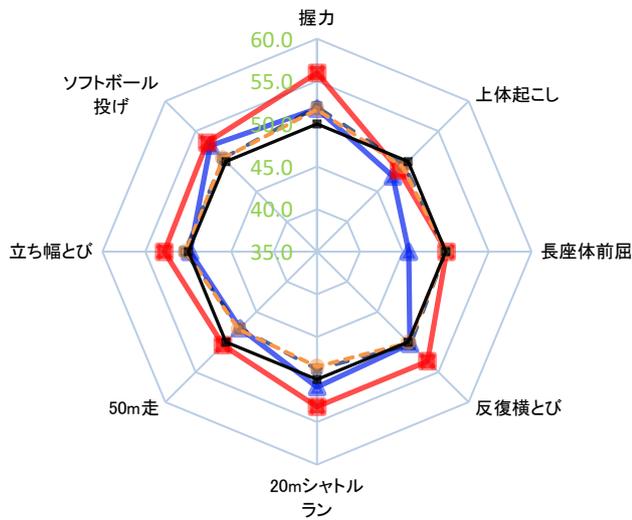
- ◎ 休み時間や放課後など、体育の授業以外の運動時間を確保する取組の推進
- ◎ 調査結果に基づいた、社会教育・社会体育活動と連携した指導・対策・強化の推進
- ◎ 体力の向上を図る運動部活動や少年団活動の支援、冬季スポーツの積極的な参加促進に向けた取組の推進

東川町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校4校・児童数77名、中学校1校・生徒数76名)

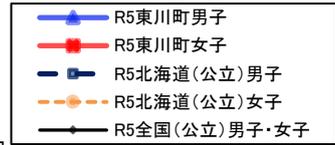
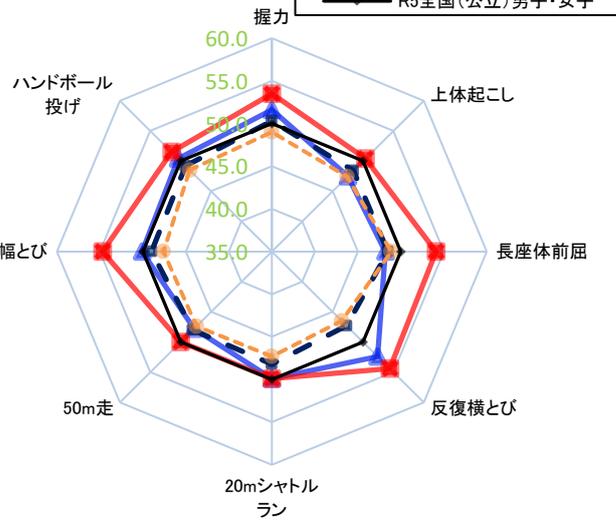
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

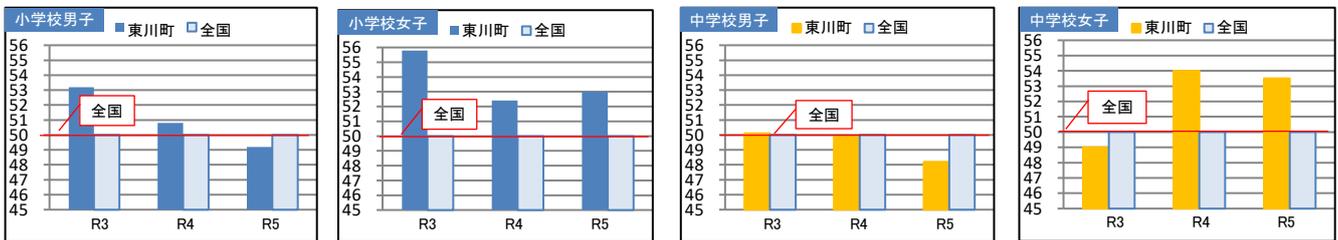
【小学校】



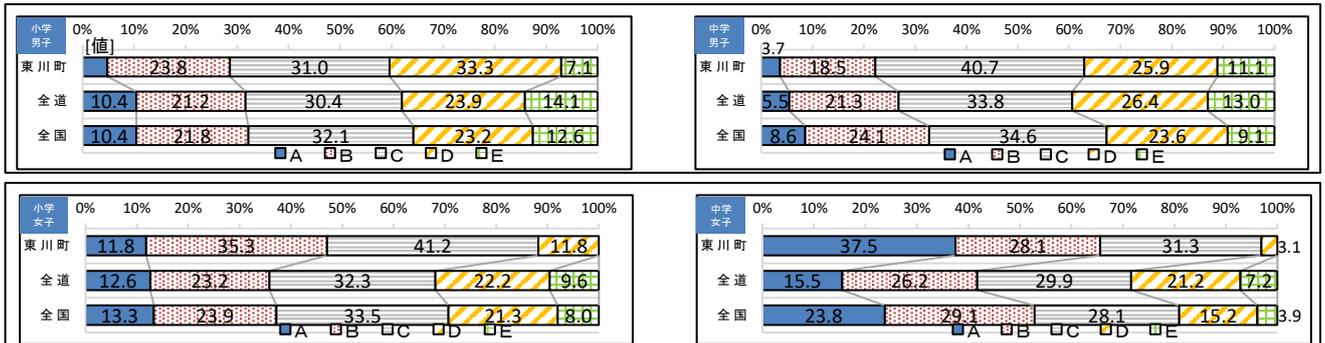
【中学校】



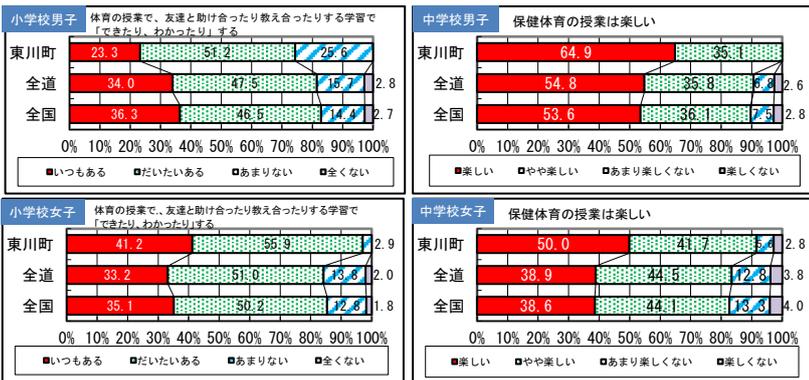
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



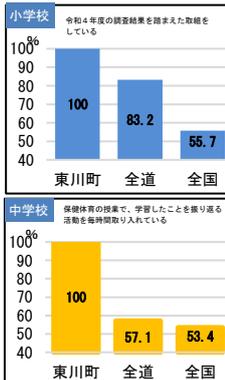
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
各学校において、これまでの調査結果を踏まえて授業改善等の工夫・改善を行ったことにより、体育の学習で友達と助け合ったり、教え合ったりして学習することが「できたり、わかったり」することがいつもあると回答した児童の割合が、全国を上回ったと考える。

＜中学校＞
学校において、保健体育の授業で学習したことを振り返る活動を毎時間取り入れたことにより、生徒が自分の成長を実感し、保健体育の授業は楽しいと回答した生徒の割合が全国を上回ったと考える。

【東川町の体力向上策】

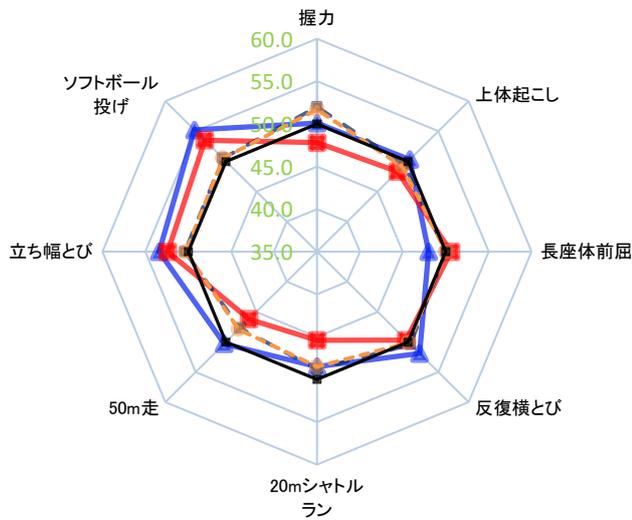
- ◎ 休み時間や放課後など、体育の授業以外の運動時間を確保する取組の推進
- ◎ スポーツ国際交流員(SEA)の活用によるスポーツ活動の推進
- ◎ 運動習慣の定着に向けた、家庭や地域・スポーツ団体等との連携による少年団活動等への支援

■ 美瑛町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校5校・児童数65名、中学校2校・生徒数76名)

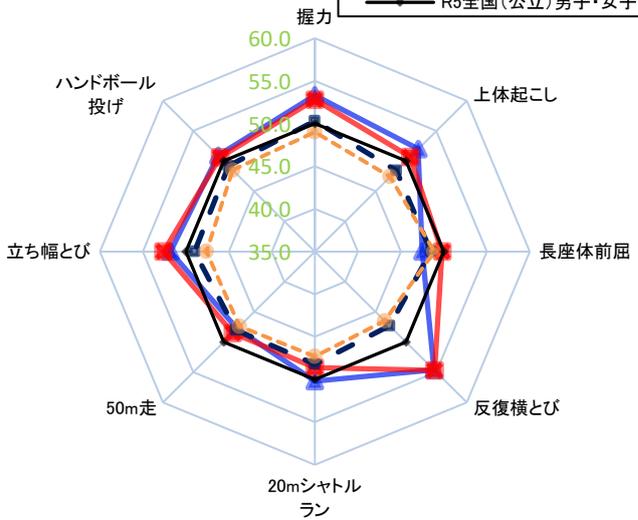
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

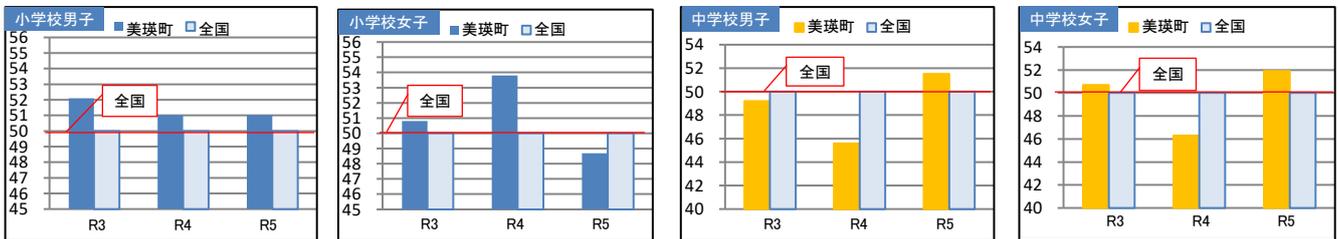
【小学校】



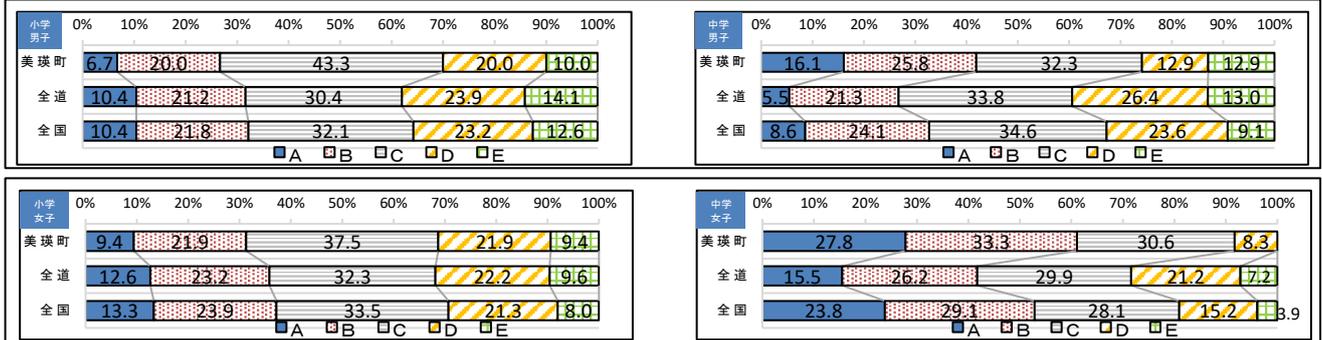
【中学校】



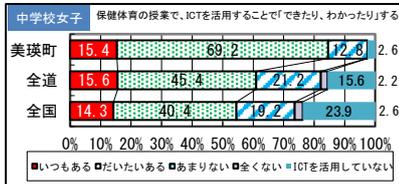
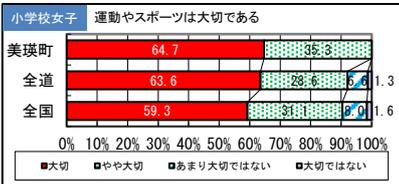
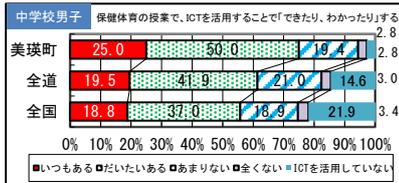
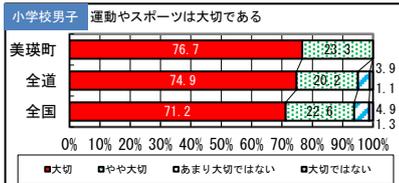
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



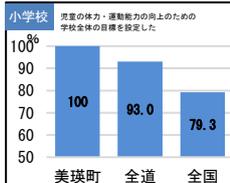
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

<小学校>
各学校において、児童の体力・運動能力の向上のための学校全体の目標を設定したことにより、運動やスポーツは大切であると回答した児童の割合が全国を上回ったと考える。

<中学校>
各学校において、これまでの調査結果を踏まえて授業改善等の工夫・改善を行ったことにより、保健体育の授業でICTを活用することで「できたり、わかったりする」ことがいつもであると回答した生徒の割合が全国を上回ったと考える。

【美瑛町の体力向上策】

- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を分析し、体力向上プランを改善・実施するなど、PDCAサイクルを推進する
- ◎ 授業でICTを活用し、児童生徒に自分の動きを動画で見せるなど、動きの質の向上を実感させる指導を工夫する
- ◎ 児童生徒・保護者に対し、運動やスポーツの行事への参加を促すなど、家庭と連携した取組を充実する

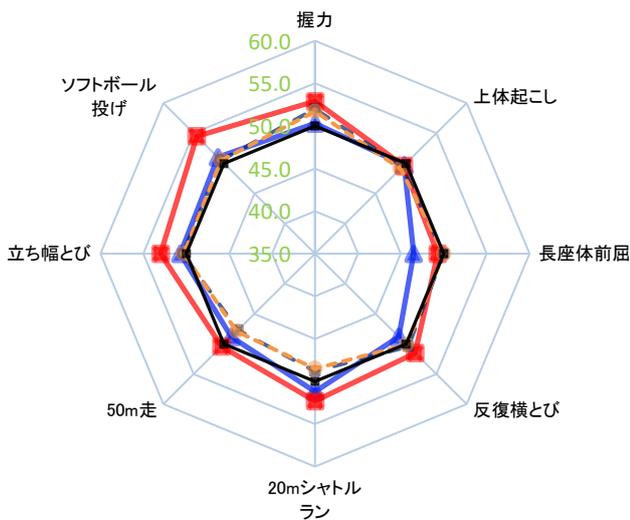
■ 上富良野町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校3校・児童数81名、中学校1校・生徒数74名)

【各種目の状況】

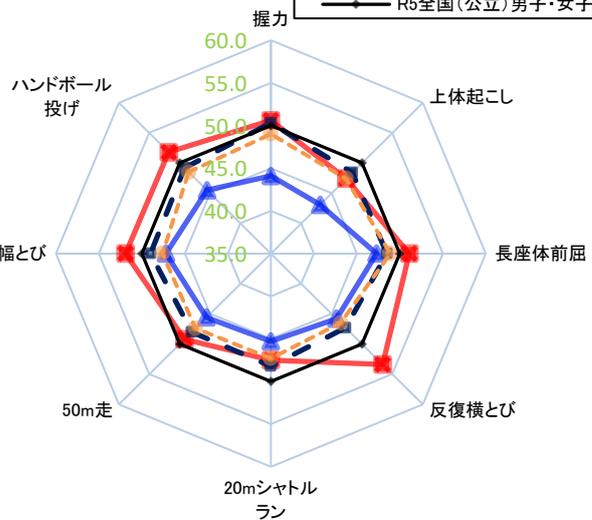
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



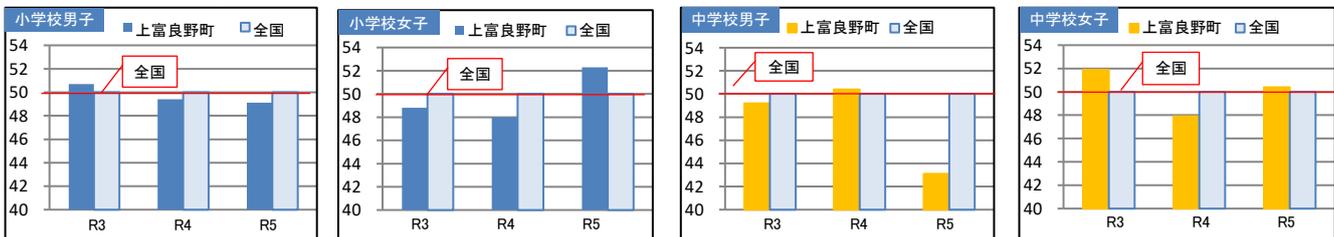
【小学校】



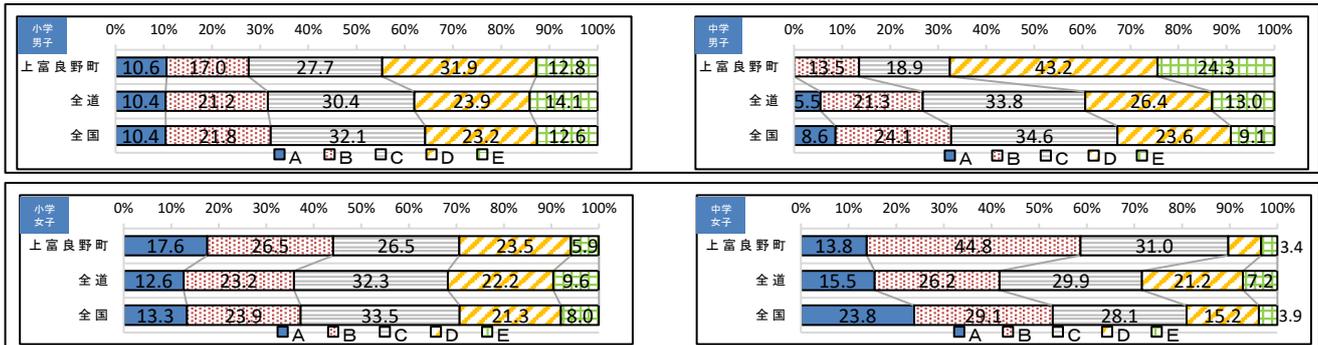
【中学校】



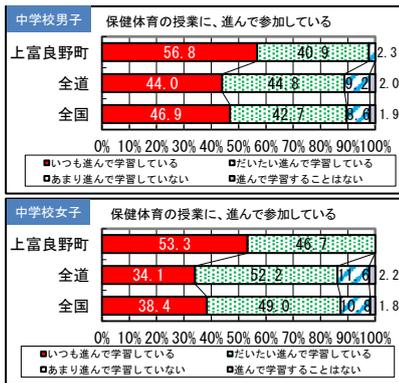
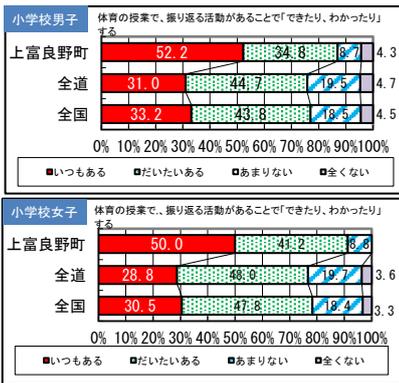
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



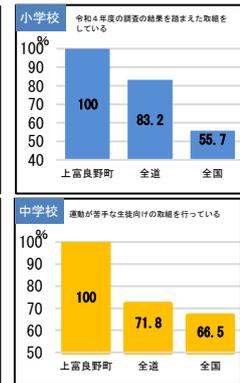
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
各学校において、これまでの調査結果を踏まえて授業改善等の工夫・改善を行ったことにより、体育の授業で学習したことを振り返る活動があることで「できたり、わかったり」することがいつもあると回答した児童の割合が、全国を上回ったと考える。

＜中学校＞
学校において、保健体育の授業で運動が苦手な生徒向けの取組を行ったことにより、保健体育の授業ではいつも進んで学習していると回答した生徒の割合が、全国を上回ったと考える。

【上富良野町の体力向上策】

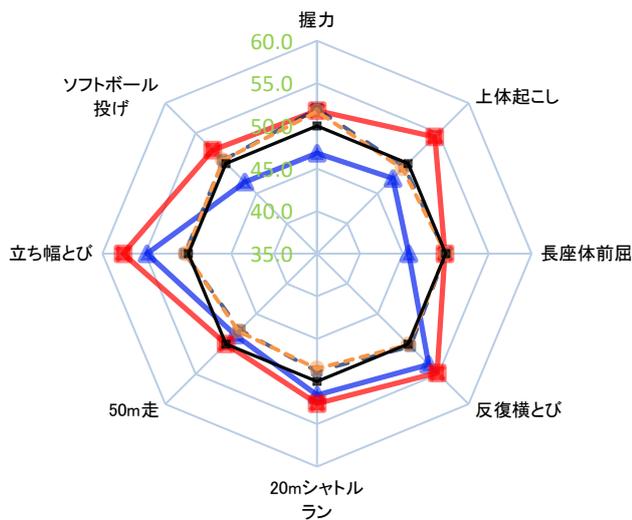
- ◎ 「柔軟性」や「筋力」等、課題となった運動能力の向上を図るための体育科年間指導計画の見直し
- ◎ 体育や保健体育の授業における更なるICT機器の積極的な活用による「体力や技能面での自己変容を実感できる授業」の促進
- ◎ 体力向上に向けた「1校1実践」の推進と支援

■ 中富良野町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校4校・児童数33名、中学校1校・生徒数41名)

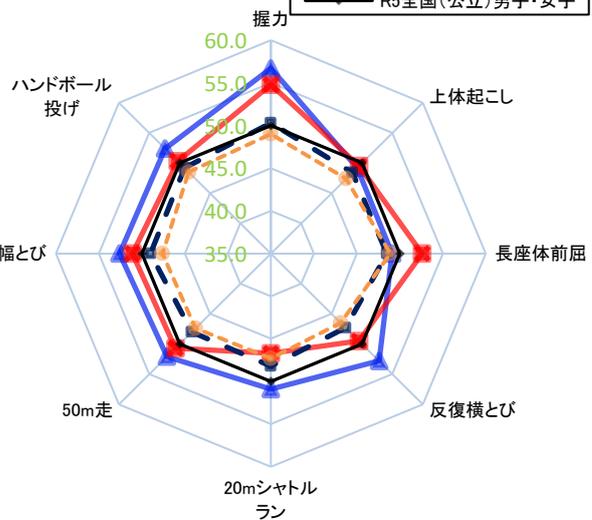
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

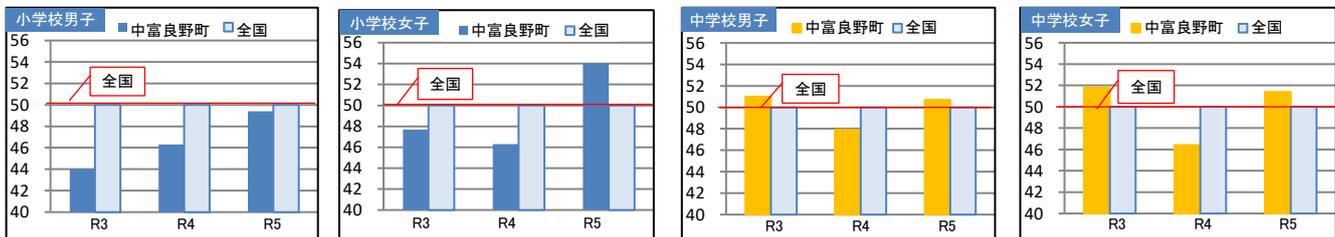
【小学校】



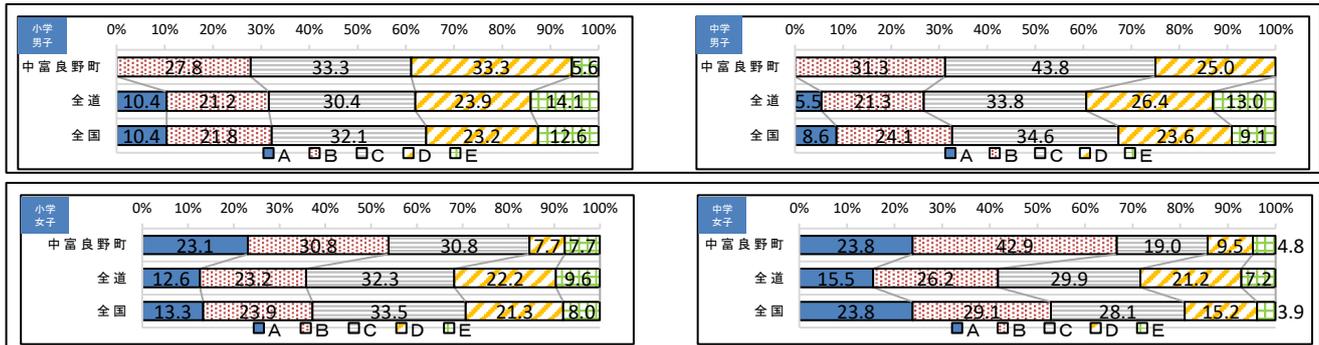
【中学校】



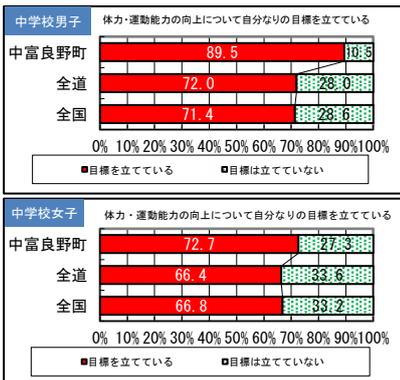
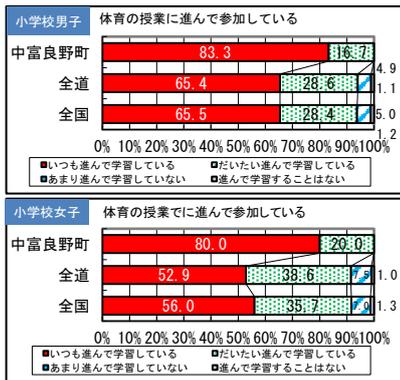
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
各学校において、体育の授業で運動が苦手な児童に向けた取組を行ったことにより、体育の授業にいつも進んで参加していると回答した児童の割合が、全国を上回ったと考える。

＜中学校＞
学校において、保健体育の授業で体育分野と保健分野の関連を図った指導を行ったことにより、体力・運動能力の向上について、自分なりの目標を立てていると回答した生徒の割合が、全国を上回ったと考える。

【中富良野町の体力向上策】

- ◎ 休み時間や放課後など、保健体育の授業以外の運動時間を確保する取組の推進
- ◎ 各学校や地域の特色を生かした体力・運動能力向上運動の推進
- ◎ 地域や家庭での運動習慣や意識の啓発及び、部活動、スポーツ少年団活動などの支援の推進

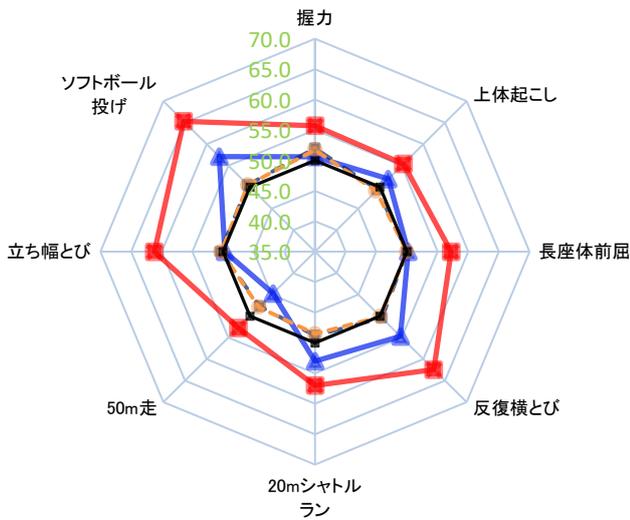
■ 南富良野町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校2校・児童数18名、中学校1校・生徒数16名)

【各種目の状況】

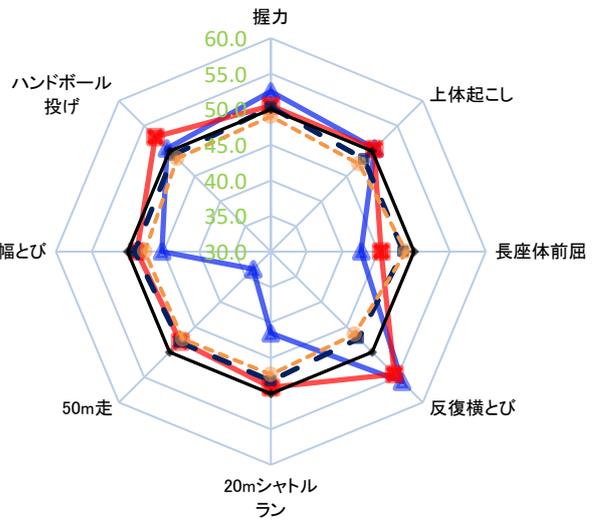
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



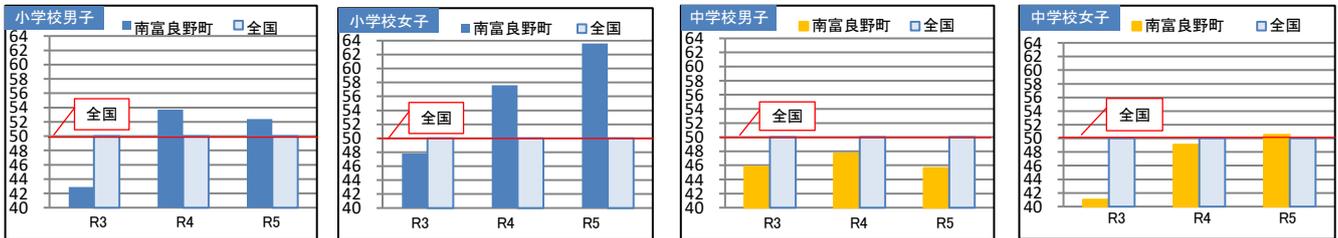
【小学校】



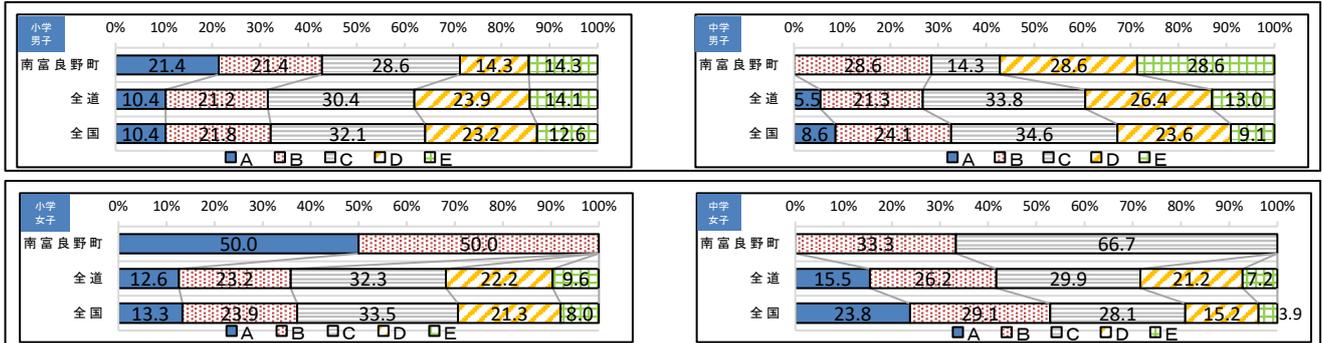
【中学校】



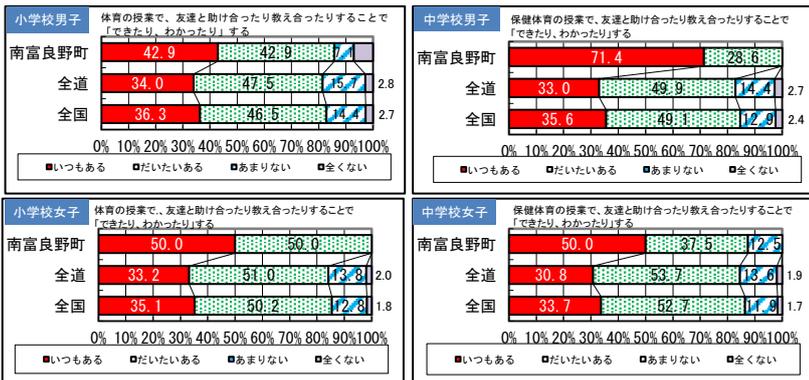
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



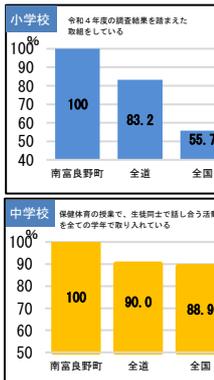
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
各学校において、これまでの調査結果を踏まえて授業改善等の工夫・改善を行ったことにより、体育の授業で友達と助け合ったり教え合ったりして学習することで「できたり、わかったり」することがいつもありと回答した児童の割合が全国を上回ったと考える。

＜中学校＞
学校において、保健体育の授業で生徒同士で話し合う活動を全ての学年で取り入れたことにより、保健体育の授業で友達と助け合ったり教え合ったりして学習することで「できたり、わかったり」することがいつもありと回答した生徒の割合が、全国を上回ったと考える。

【南富良野町の体力向上策】

- ◎ ICTの効果的な活用、校内に体力向上を目的とした「遊び場」の設置
- ◎ 生徒会主体による昼休みを利用した体幹を鍛える取組の実施
- ◎ カヌー、カーリング、スキーなどを保健体育の授業に取り入れる取組の推進

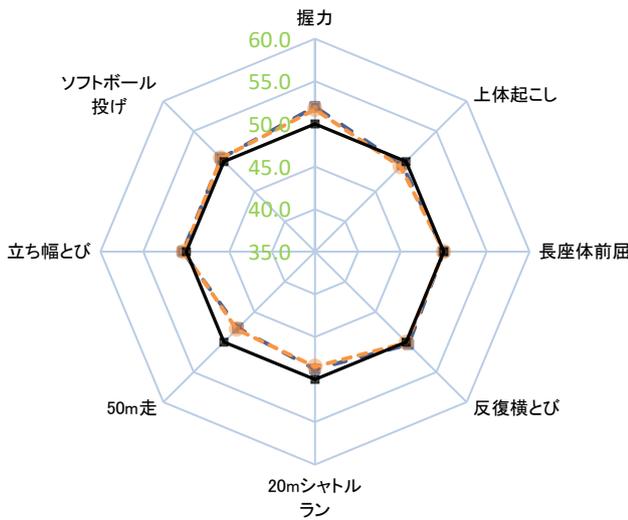
■ 占冠村内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校2校・児童数2名、中学校2校・生徒数8名)

児童・生徒数が少なく、個人が特定される恐れがあるため、占冠村の各種目のデータは掲載していない

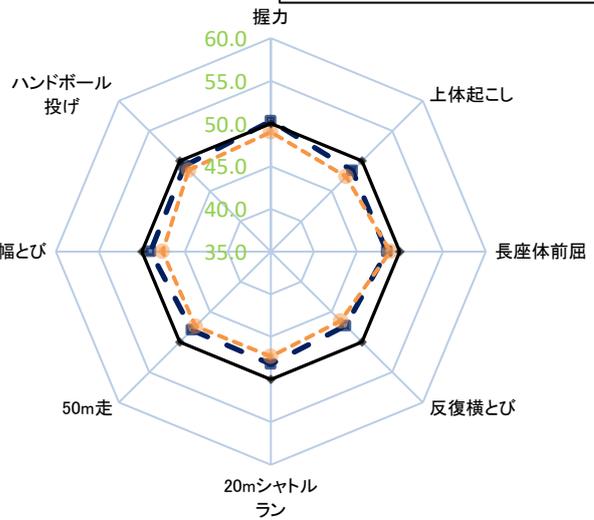
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

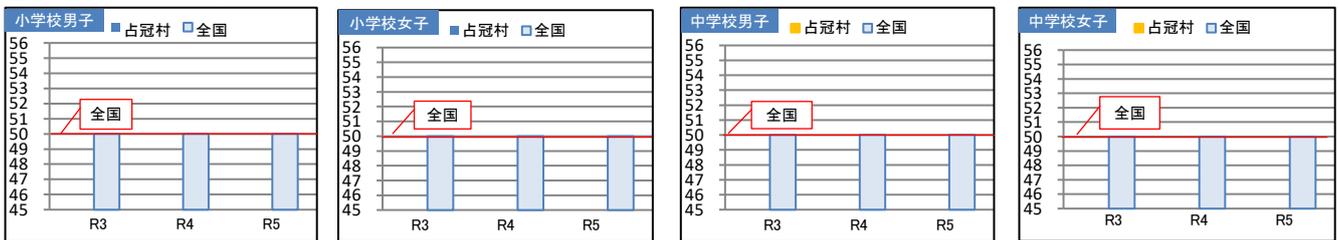
【小学校】



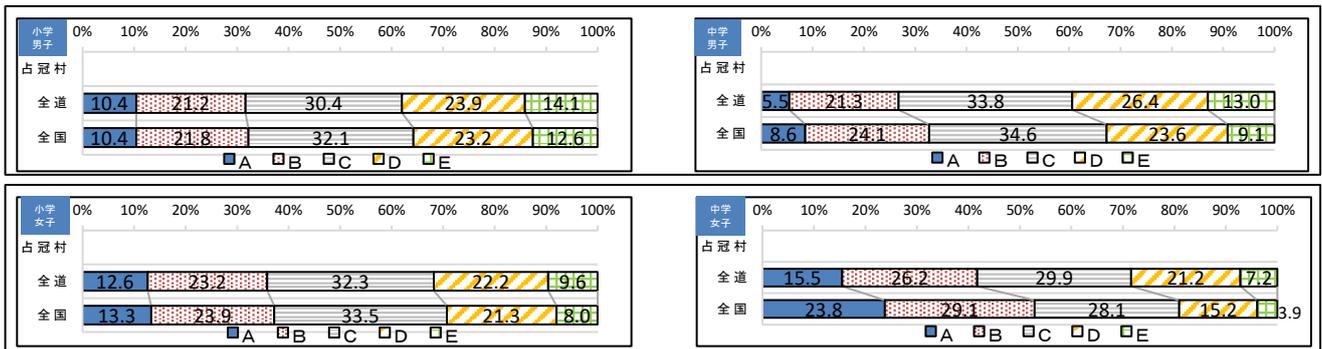
【中学校】



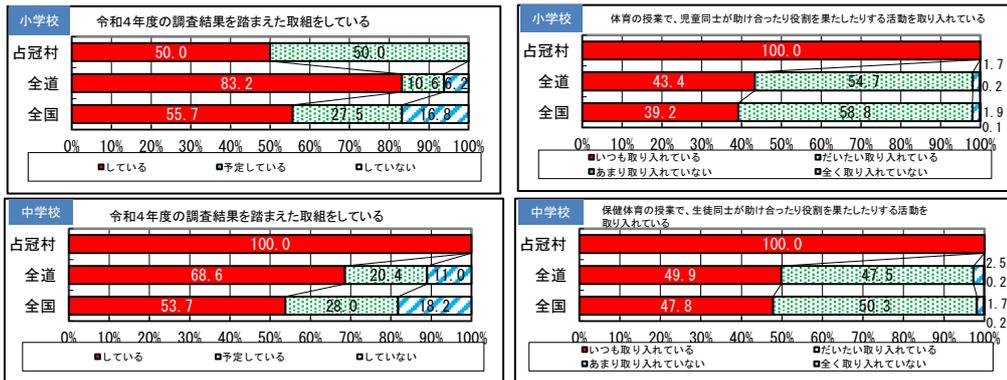
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【学校質問紙】



【分析】

<小学校>
各学校において、これまでの調査結果を踏まえて授業改善等の工夫・改善を行い、体育の授業で児童同士が助け合ったり役割を果たしたりする活動を取り入れたことにより、体育の授業で友達と助け合ったり教え合ったりして学習することで「できたり、わかったり」することがあると回答した児童の割合が、全国を上回ったと考える。

<中学校>
各学校において、これまでの調査結果を踏まえて授業改善等の工夫・改善を行い、保健体育の授業で生徒が助け合ったり役割を果たしたりする活動を取り入れたことにより、保健体育の授業で友達と助け合ったり教え合ったりして学習することで「できたり、わかったり」することがいつもあると回答した生徒の割合が全国を上回ったと考える。

【占冠村の体力向上策】

- ◎ 自ら進んで運動を楽しむことのできる環境を友達や教師と関わり合いながら整える。
- ◎ 教育目標を基に、個々の実態に合った具体的で実現性及び継続性のある目標を設定する。
- ◎ 日常的に学校外でも運動を親しむよう地域、家庭と連携を図る。

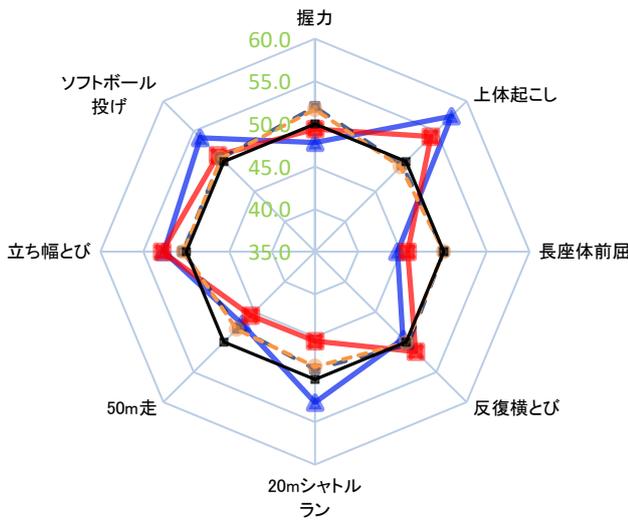
■ 和寒町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童27名、中学校1校・生徒数20名)

【各種目の状況】

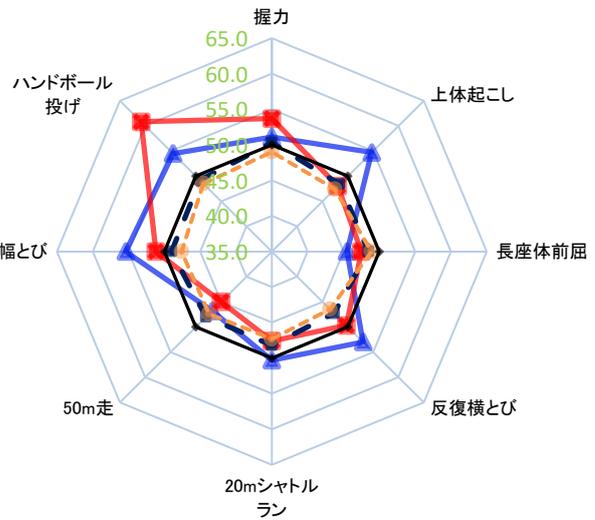
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



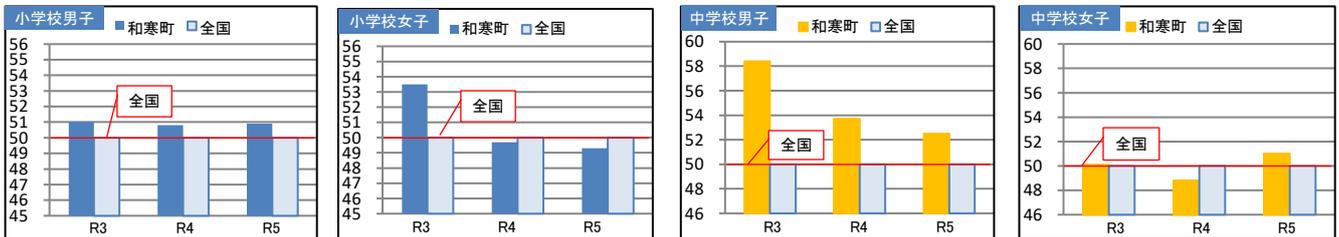
【小学校】



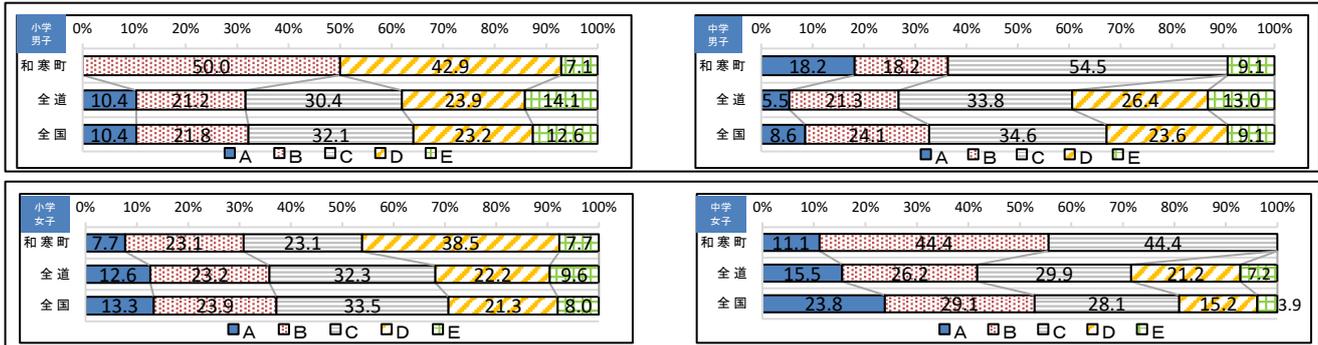
【中学校】



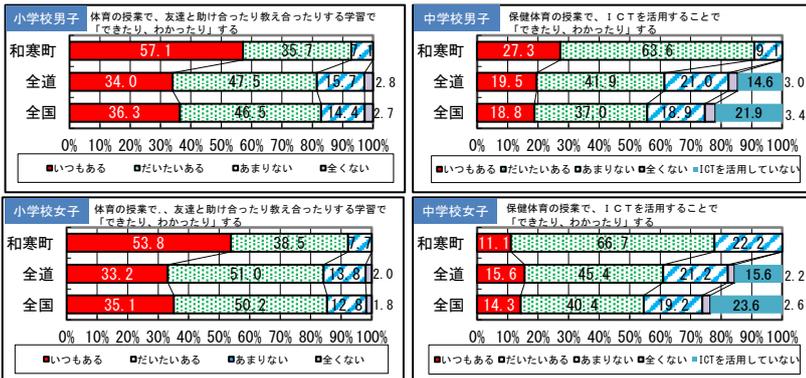
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



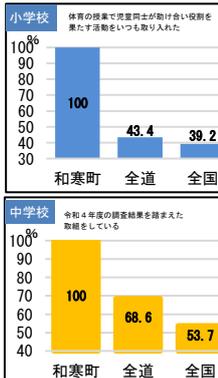
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

<小学校>
 学校において、体育の授業で児童同士が助け合ったり役割を果たしたりする活動をいつも取り入れたことにより、体育の授業で友達と助け合ったり教え合ったりして学習することで「できたり、わかったり」することがいつもあると回答した児童の割合が全国を上回ったと考える。

<中学校>
 学校において、これまでの調査結果を踏まえて授業改善等の工夫・改善を行ったことにより、保健体育の学習でICTを活用することで「できたり、わかったり」と回答した生徒の割合が全国を上回るとともに、体力合計点が全国平均を上回ったと考える。

【和寒町の体力向上策】

- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえた学校全体での体力向上の取組の促進(授業、業間活動、学校行事等)
- ◎ 「スポーツの町」宣言(40年目)～季節ごとのスポーツイベントの企画・実施
- ◎ 総合型地域スポーツクラブ「フレンドパーク」の実施(町教委主催、週1回実施)

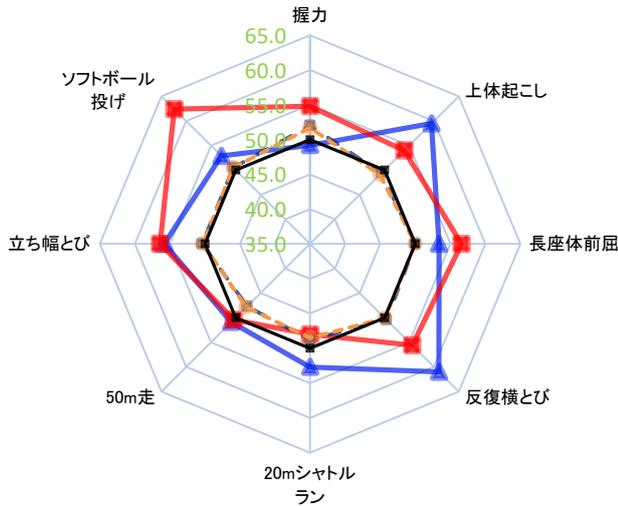
■ 剣淵町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数19名、中学校1校・生徒数22名)

【各種目の状況】

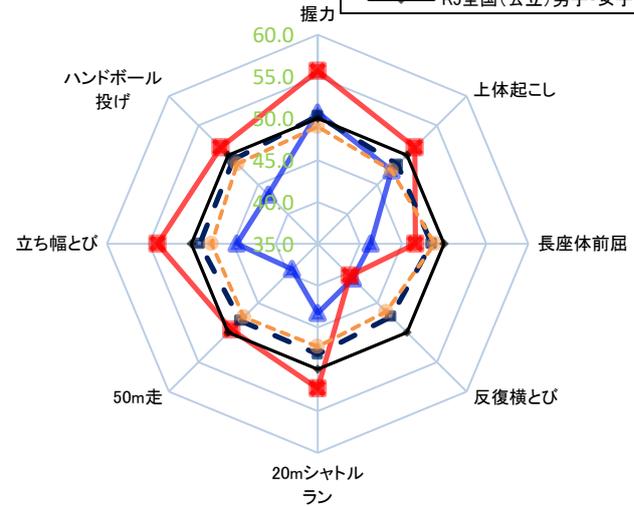
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



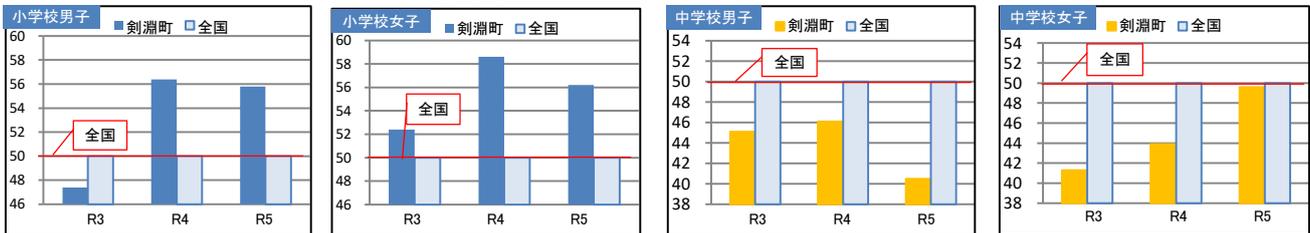
【小学校】



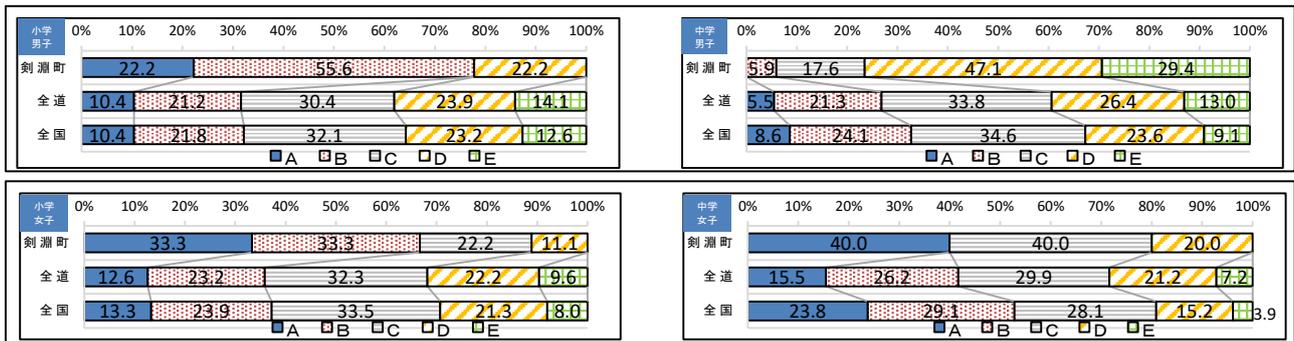
【中学校】



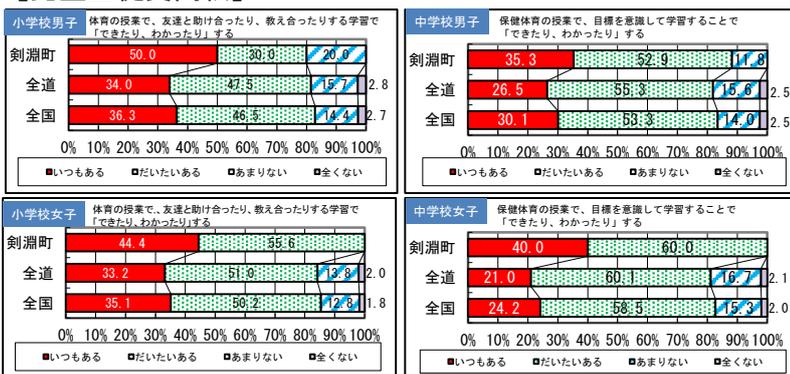
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



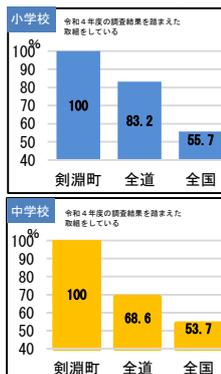
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

<小学校>
学校において、これまでの調査結果を踏まえて授業改善等の工夫・改善を行ったことにより、体育の授業で、友達と助け合ったり教え合ったりして学習することがいつもあると回答した児童の割合が全国を上回るとともに、体力合計点が全国平均を上回ったと考える。

<中学校>
学校において、これまでの調査結果を踏まえて授業改善等の工夫・改善を行ったことにより、保健体育の授業で、目標を意識することで「できたり、わかったり」することがいつもあると回答した生徒の割合が、全国を上回ったと考える。

【剣淵町の体力向上策】

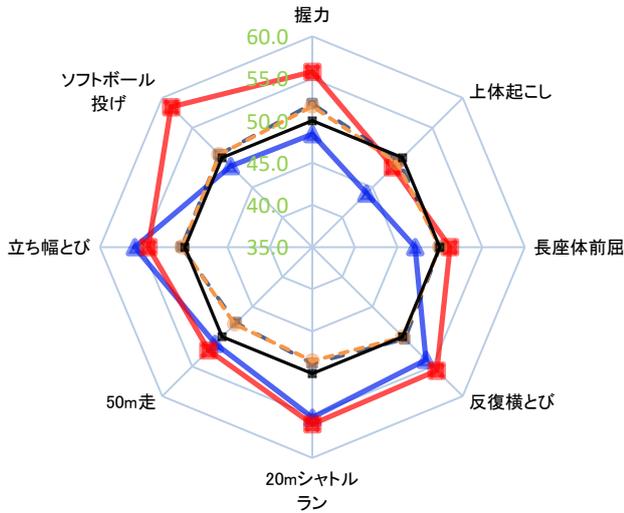
- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえた学校全体での体力向上の取組の促進
- ◎ 全学年における新体力テストの実施
- ◎ 学校ぐるみで運動に親しむための「体力向上1校1実践運動」の取組の推進
- ◎ 体力の向上を図る運動部活動や少年団活動の支援
- ◎ 体力向上を図る生徒会活動の推進(中学校)

■ 下川町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数21名、中学校1校・生徒数20名)

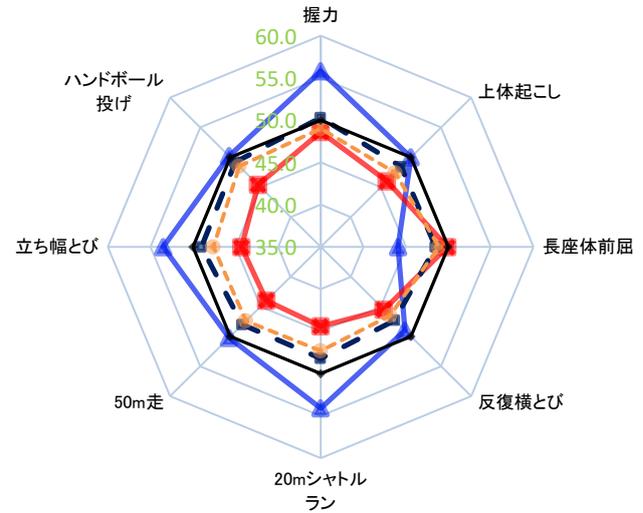
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

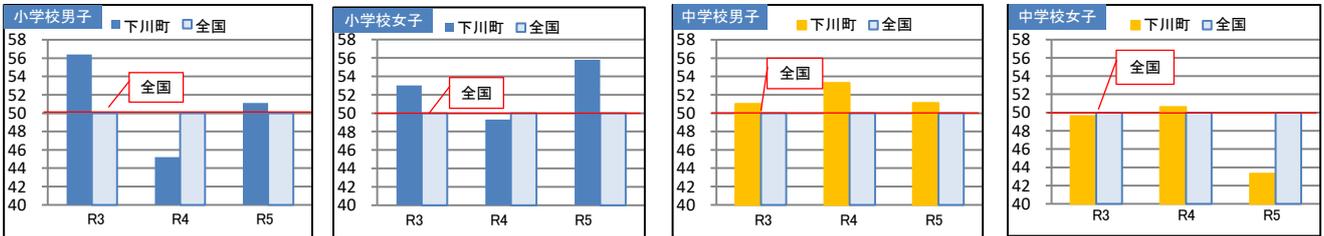
【小学校】



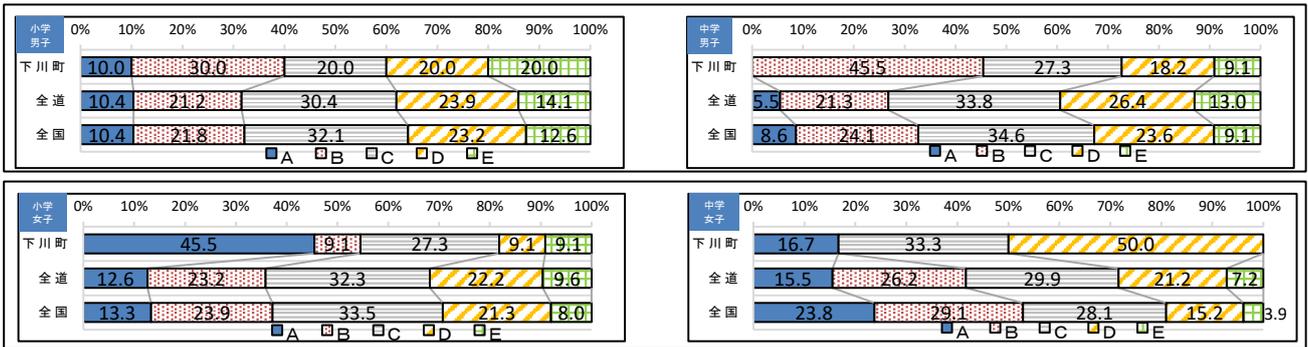
【中学校】



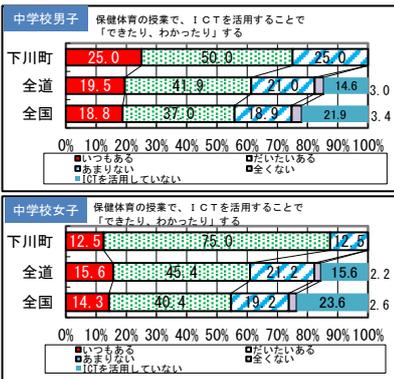
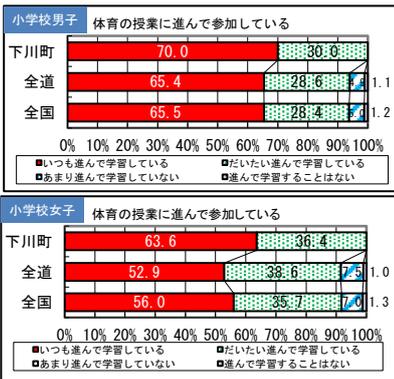
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



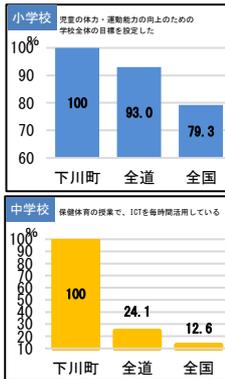
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
学校において、児童の体力・運動能力の向上のための全体目標を設定し、取組を推進したことにより、体育の授業にいつも進んで参加していると回答した児童の割合が全国を上回ったと考える。

＜中学校＞
学校において、保健体育の授業で毎時間ICTを活用することにより、保健体育の授業でICTを活用することで「できたり、わかったり」することがあると回答した生徒の割合が、全国を上回ったと考える。

【下川町の体力向上策】

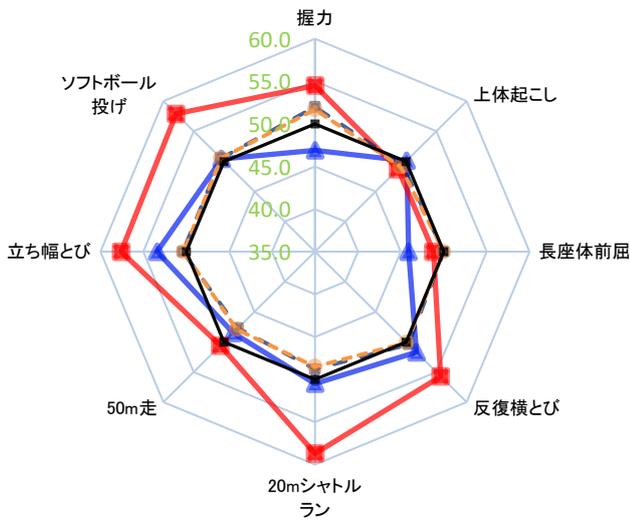
- ◎ 運動に親しむ環境づくりに努め、運動への意欲を喚起し、資質・能力の向上を目指す。
- ◎ 各種スポーツ少年団、部活動の全道・全国大会出場者への支援の充実を図る。
- ◎ 「放課後子ども教室(キッズスクール)」において、子どもが楽しむことができる運動やスポーツプログラムの充実を図る。

■ 美深町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校2校・児童数27名、中学校2校・生徒数36名)

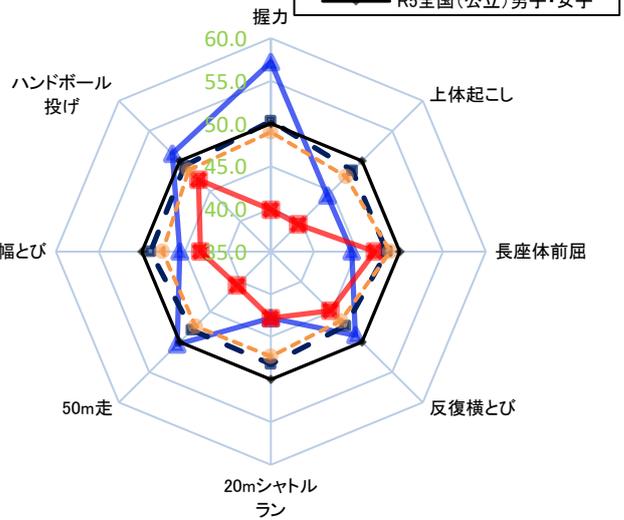
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

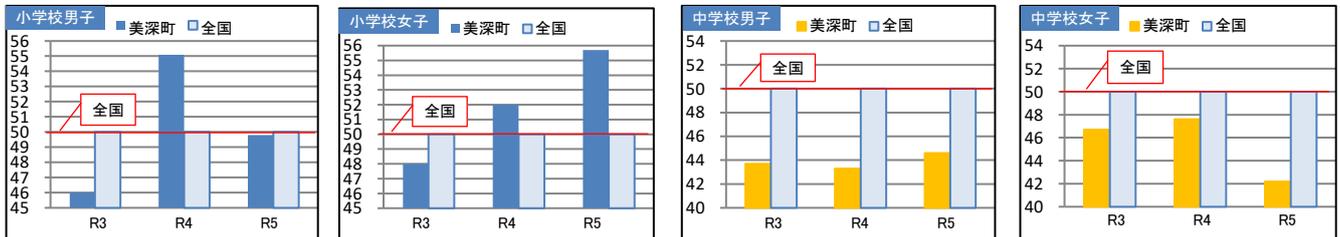
【小学校】



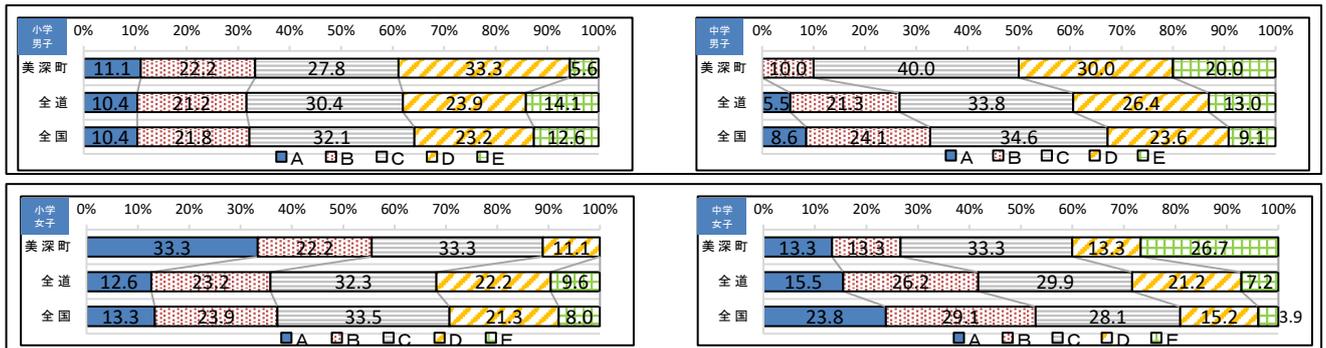
【中学校】



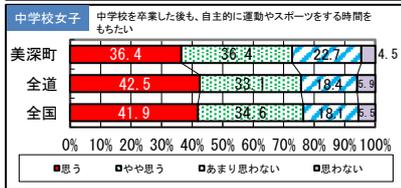
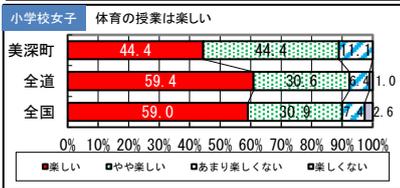
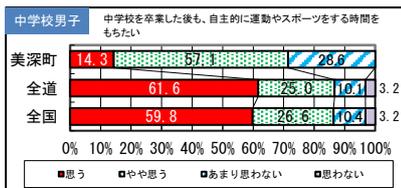
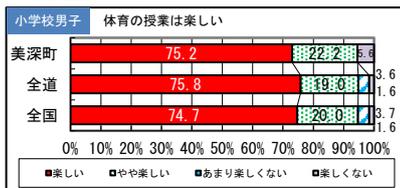
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



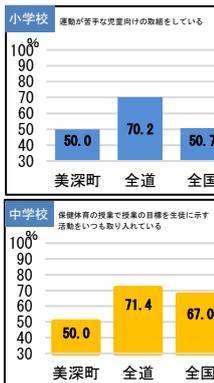
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

<小学校>
体育の授業は楽しいと回答した児童の割合が全国平均を下回ったことから、運動やスポーツが苦手な傾向がある児童向けの取組や技能の程度に応じた取組を各学校で行う必要がある。

<中学校>
卒業後も自主的に運動やスポーツをする時間をもちたいと回答した生徒の割合が全国平均を下回ったことから、保健体育の授業で授業の目標を生徒に示し、目的をもって運動することのよさや重要性を認識できるようにする必要がある。

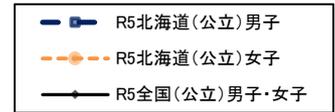
【美深町の体力向上策】

- ◎ 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果を踏まえた学校全体での体力向上の取組の促進
- ◎ スポーツ少年団活動や、びふかスポーツクラブのプログラムを通した誰もが運動に親むことができるスポーツ環境づくりの推進
- ◎ 「こどもスポーツ文化・未来基金」を活用した児童・生徒のスポーツ活動の支援

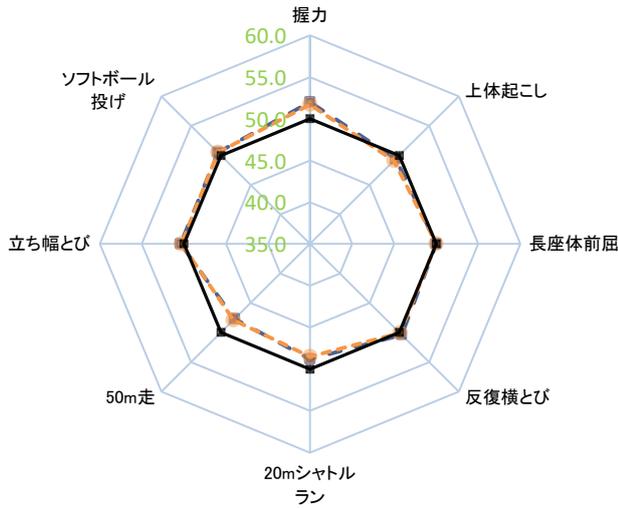
■ 音威子府村内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数3名、中学校1校・生徒数3名)
 児童生徒数が少なく、個人が特定される恐れがあるため、音威子府村の各種目のデータは掲載していない

【各種目の状況】

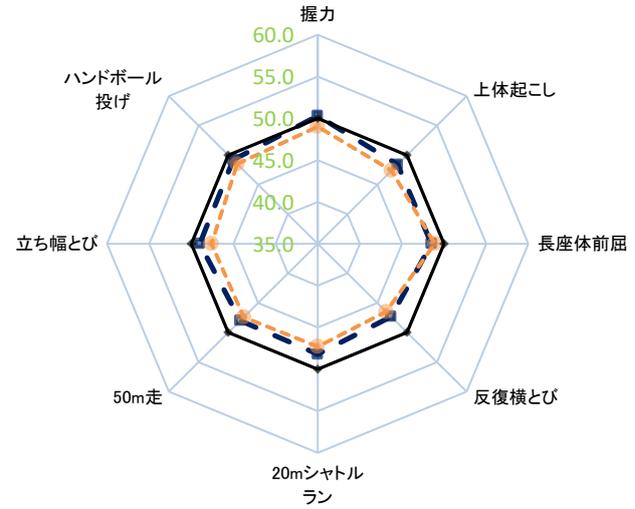
全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示



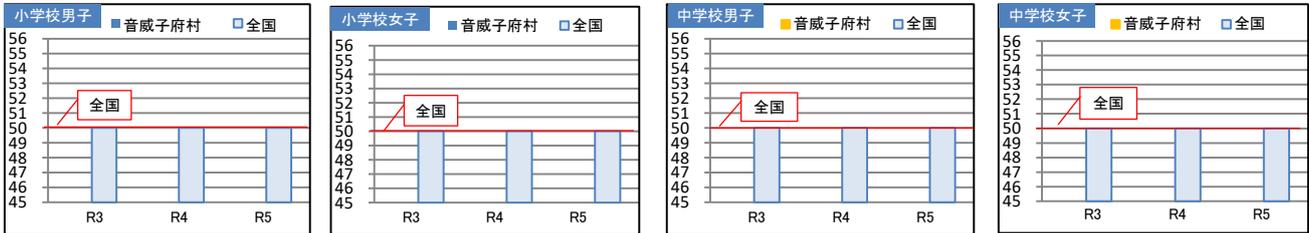
【小学校】



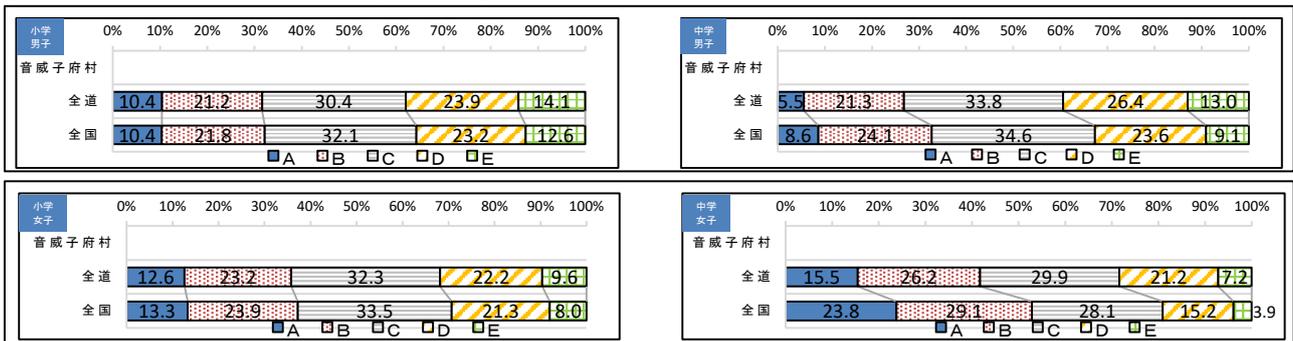
【中学校】



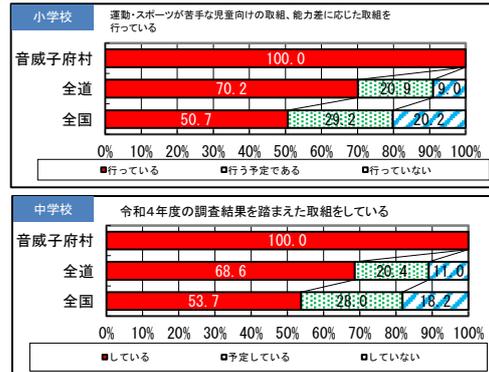
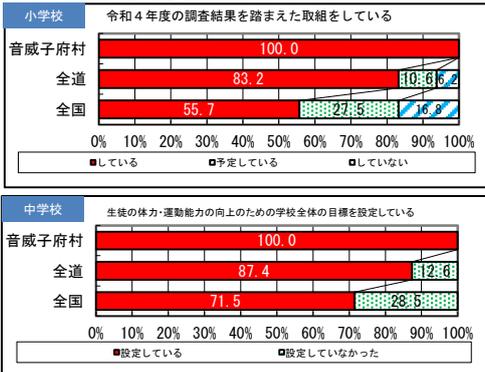
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
 学校において、これまでの調査結果を踏まえて授業改善等の工夫・改善を行うとともに、運動が苦手な児童向けの取組を行ったことにより、児童は、体育の授業にいつも進んで参加していた。

＜中学校＞
 学校において、生徒の体力・運動能力の向上のための学校全体の目標を設定するとともに、これまでの調査結果を踏まえて授業改善等の工夫・改善を行ったことにより、生徒は、保健体育の授業にいつも進んで参加していた。

【音威子府村の体力向上策】

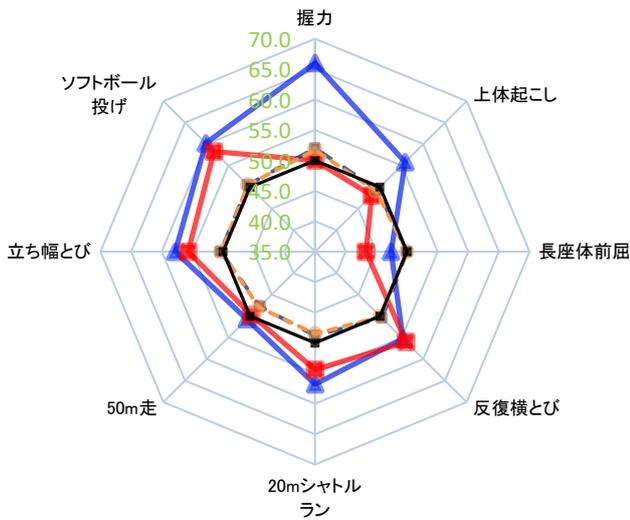
- ◎ 全校児童生徒が行った体力テストの結果を基にした体力向上策の検討及び共通理解
- ◎ 体育的行事に向けた児童生徒の個人目標の設定及び意欲の向上を図る取組
- ◎ 小学校における持久走や縄跳び検定等、年間を通した体力づくりの取組
- ◎ 中学校体育授業における各機能(走・跳・投)向上をねらいとした継続的なサーキットトレーニングの実施

■ 中川町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校1校・児童数11名、中学校1校・生徒数8名)

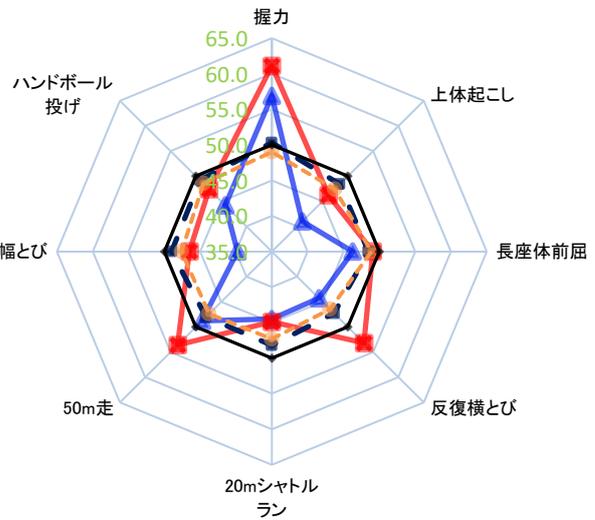
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

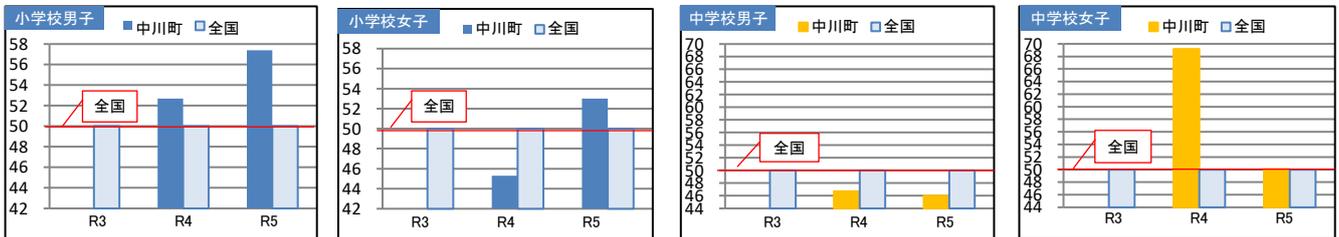
【小学校】



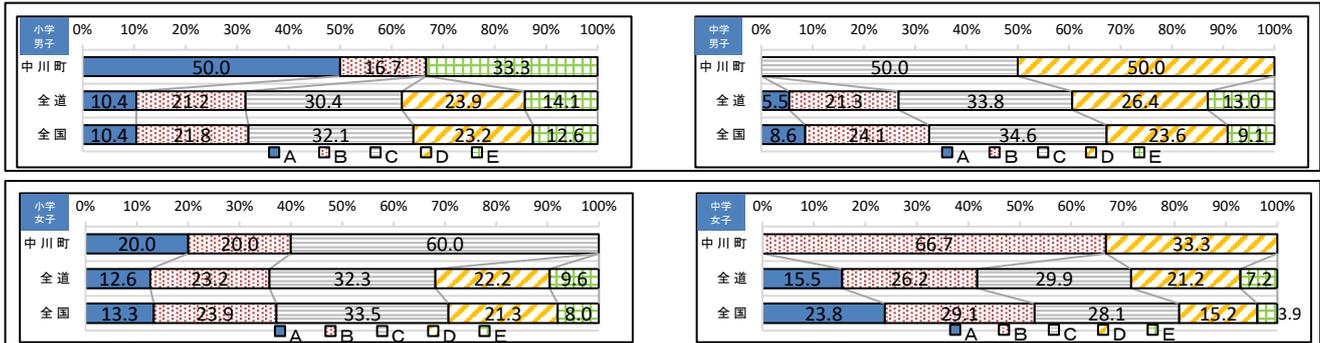
【中学校】



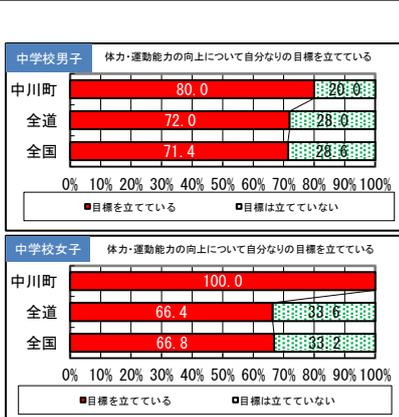
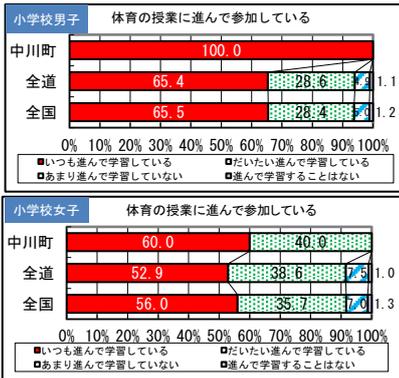
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



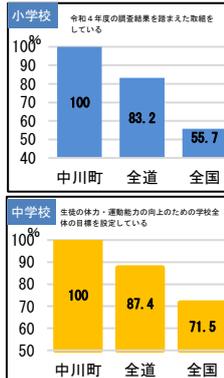
【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【児童生徒質問紙】



【学校質問紙】



【分析】

＜小学校＞
学校において、これまでの調査結果を踏まえて授業改善等の工夫・改善を行ったことにより、体育の授業にいつも進んで参加していると回答した児童の割合が、全国を上回ったと考える。

＜中学校＞
学校において、生徒の体力・運動能力の向上のための学校全体の目標を設定したことにより、体力・運動能力の向上について自分なりの目標を立てていると回答した生徒の割合が、全国を上回ったと考える。

【中川町の体力向上策】

- ◎ 健康でたくましい心と体を育む「体力強化月間」におけるマラソン、縄跳び、コーディネーショントレーニングなどの取組を推進する
- ◎ 体力の向上を図る少年団活動及び学校部活動を支援する
- ◎ 小・中学校間の連携を図り、コーディネーショントレーニングを体育科、保健体育科の授業に取り入れるとともに、運動学習能力、身体能力及び集中力等を高める取組を推進する

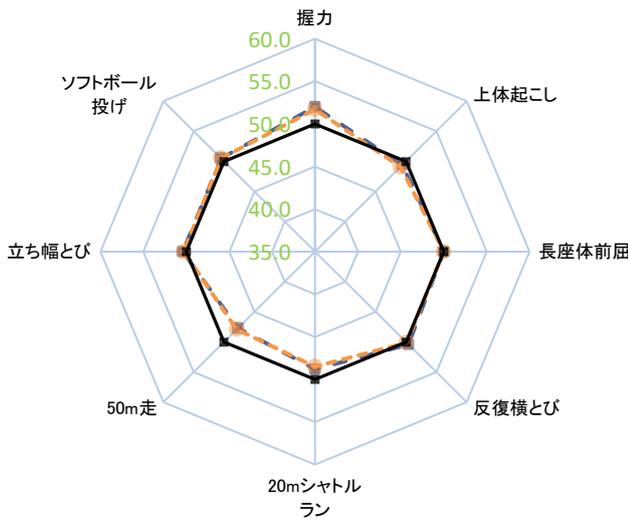
■ 幌加内町内小・中学校の状況及び体力向上策(学校数:小学校2校・児童数7名、中学校1校・生徒数9名)

児童・生徒数が少なく、個人が特定される恐れがあるため、幌加内町の各種目のデータは掲載していない

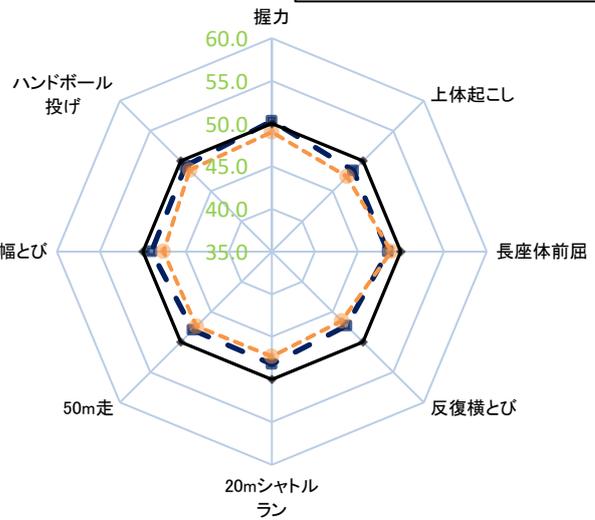
【各種目の状況】

全国を50とした時の数値(T得点)をレーダーチャートで表示

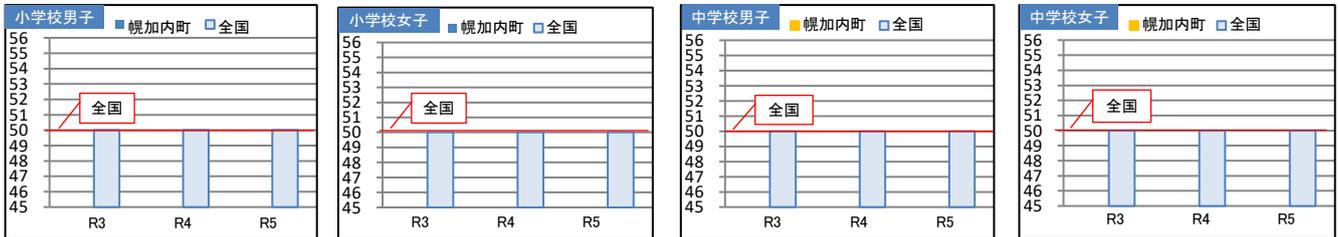
【小学校】



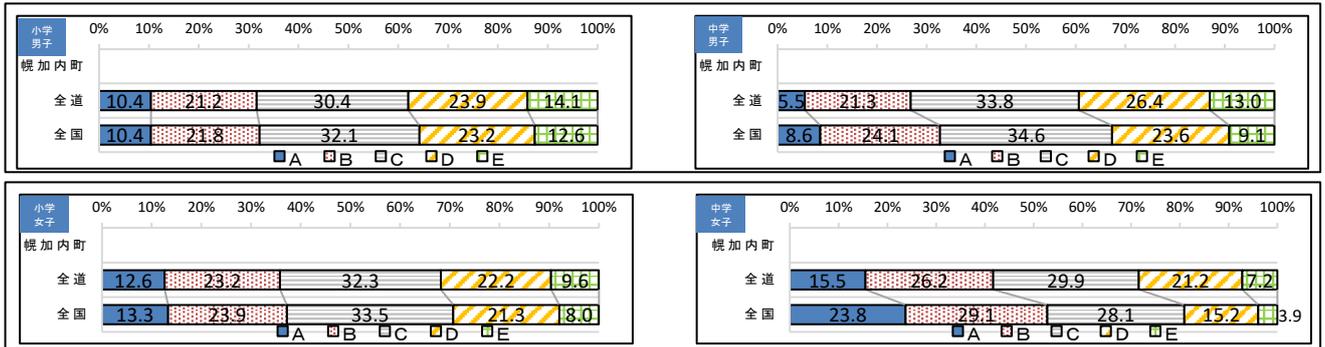
【中学校】



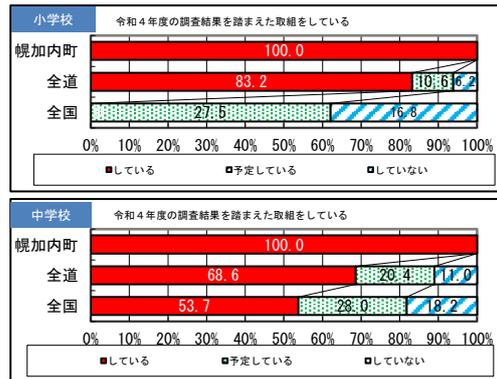
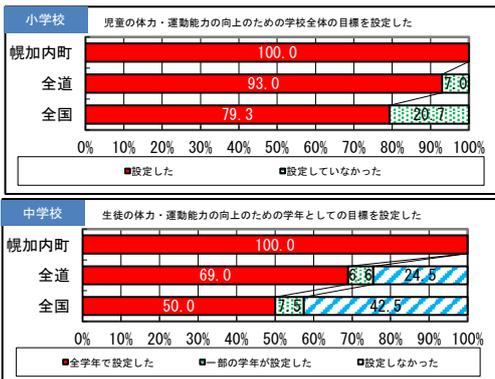
【体力合計点の全国との差(T得点)の推移】



【体力合計点総合評価の児童生徒の割合】



【学校質問紙】



【分析】

<小学校>
各学校において、児童の体力・運動能力の向上のための学校全体の目標を立てるとともに、これまでの調査結果を踏まえて授業改善等の工夫・改善を行ったことにより、体育の授業は楽しいと回答した児童の割合が、全国を上回ったと考える。

<中学校>
学校において、生徒の体力・運動能力の向上のための学年としての目標を設定するとともに、これまでの調査結果を踏まえて授業改善等の工夫・改善を行ったことにより、保健体育の授業は楽しいと回答した生徒の割合が、全国を上回ったと考える。

【幌加内町の体力向上策】

- ◎ テニス・水泳などの学校ではできないスポーツ講習会の開催による運動に対する意欲向上の取組
- ◎ スキー連盟指導員会と連携したスキー教室の開催